



北海道における
外国人介護人材受入れに関する
マニュアル

◆ はじめに ◆

本マニュアルは厚生労働省令和4年度老人保健健康増進等事業「北海道における外国人介護人材受入れに関するマニュアル作成等に係る調査研究事業」の調査結果に基づいて作成されたものです。^{※1}

介護に係る人材不足が深刻化する中、外国人材の受入れを進めていく必要がありますが、制度が複雑なこと等から、実際の受入れについては難易度が高い実態があります。また、北海道は積雪寒冷地であり広域分散型のため、都市部以外の地方市町村で働く外国人は休日の過ごし方が難しい等、日常生活や働く上で様々な課題があります。

以上の実態を踏まえ、本マニュアルは、外国人介護人材の受入れに関心がある道内介護事業者が実践的に活用できるような情報提供を目的としております。

本マニュアルの作成にあたり、下記の調査を実施しました。

項目	対象者	調査結果として参考した件数
アンケート調査	1. 道内介護事業者	527 件
	2. 道内の外国人介護人材	69 件
	3. 道外の外国人介護人材	288 件
	4. 全国監理団体（介護職種資格あり）	324 件
	5. 全国登録支援機関	68 件
	6. 道内介護福祉士養成施設	9 件
	7. 道内介護福祉士養成施設在学留学生	8 件
ヒアリング調査	1. 道内介護事業者	12 件
	2. その他の関連機関等	3 件
意見交換会	道内介護事業者や関連機関等の有識者	6 名

本マニュアルをご活用いただき、外国人介護職員もいきいきと活躍できる職場づくりの一助となりましたら幸いです。

^{※1} 現在国において、技能実習制度及び特定技能制度の在り方に関する有識者会議が開催されていますが、本マニュアルは2022年8月～2023年2月までの現行制度に基づいて作成されたものです。

◆ 目次 ◆

1	基本理解	1
1	採用ニーズに合わせて4つの資格を検討	1
2	採用にあたっての心構え	2
3	定着に向けたチェックポイント	3
4	外国人介護人材の受入状況	5
5	外国人介護人材における各国の特徴	6
2	受入れ可能な制度の説明	9
1	4つの資格の比較一覧表	9
2	EPAの概要	10
3	在留資格「介護」の概要	12
4	技能実習の概要	14
5	特定技能の概要	18
6	監理団体と登録支援機関の選定チェックポイント	22
7	介護事業者の立場から見る技能実習と特定技能の比較	23
8	4つの資格に関するイメージ図	24
3	事例紹介	25
1	道内介護事業者の採用事例	25
2	過去のトラブル事例	51
4	参考リンク集	52

1

基本理解

1 採用ニーズに合わせて4つの資格を検討

① 時間をかけても、確実に質の高い人材(介護福祉士)を確保したい

⇒ 在留資格「介護」(P12～13をご参照)

留意点	採用までの所要期間 ^{*1}	初期費用/人 ^{*2}	定期費用/人 ^{*3}
<ul style="list-style-type: none"> 専門学校での勉強(2年間～)への支援が必要 日本人と同様、転職リスクがあり 	2年間～	200万～500万	日本人同様

② まず確実に3～5年働ける人材を確保したい

⇒ 技能実習(介護)^{*4}(P14～17をご参照)

留意点	採用までの所要期間 ^{*1}	初期費用/人 ^{*2}	定期費用/人 ^{*3}
<ul style="list-style-type: none"> 4つの資格のうち、人材の質が一番担保できない 技能実習3～5年の後、特定技能(5年)等による継続雇用が可能 	6か月間	50万～85万	3.7万/月

③ 即戦力となりうる人材を短期間に確保したい

⇒ 特定技能1号(介護)^{*5}(P18～21をご参照)

留意点	採用までの所要期間 ^{*1}	初期費用/人 ^{*2}	定期費用/人 ^{*3}
<ul style="list-style-type: none"> まだ実績が少なく、人気のない地域には不利 転職が可能で、企業努力が大事 	3か月間	15万～45万	2.3万/月

④ 国は限定されるが母国で看護や介護の勉強を経験した人材を確保したい

⇒ EPA介護福祉士候補者^{*6}(P10～11をご参照)

留意点	採用までの所要期間 ^{*1}	初期費用/人 ^{*2}	定期費用/人 ^{*3}
<ul style="list-style-type: none"> 数が非常に少ない、マッチング成功は3割程度 母国で看護系の学校を卒業したのみで、日本語能力は保証できない 	1年間～	42万～60万	2万/年

※1: 採用までの所要期間は今般の調査結果に基づいて作成したものです。在留資格「介護」は介護福祉士養成施設の修業年限、技能実習(介護)は監理団体に、特定技能1号(介護)は登録支援機関に、EPA介護福祉士候補者は公益社団法人国際厚生事業団に人材の斡旋を依頼する場合のおおよその目安を提示しております。

※2: 初期費用は今般の調査結果に基づいて作成したものです。在留資格「介護」は介護福祉士養成施設の留学生を支援する奨学金、技能実習(介護)は監理団体に支払う初期費用、特定技能1号(介護)は登録支援機関に支払う初期費用、EPA介護福祉士候補者は公益社団法人国際厚生事業団に支払う初期費用の目安を提示しております。そのほか、外国人の居住環境の整備費や外国人の家賃・光熱費の補助費、海外面接の場合の渡航費等の費用は、各法人の独自判断となります。

※3: 定期費用は斡旋機関を利用する場合の定期的な管理費を提示しております。

※4: 技能実習(介護)は以降「技能実習」と省略します。

※5: 特定技能1号(介護)は以降「特定技能」と省略します。

※6: EPA介護福祉士候補者は以降「EPA」と省略します。

※「永住者」等の身分系の在留資格を持っている外国人は、本マニュアルでは対象としません。

2 採用にあたっての心構え

心構え① 外国人から「選ばれる」立場であることを理解しよう

- 外国人は、日本を様々な国と比較して就職先を選んでいきます。今や日本は、「外国人を選ぶ」立場ではなく、「外国人から選ばれる」ように努力しなければならない状況であることを認識しましょう。
- 日本国内でも、優秀な外国人を確保するには、他社との競争が必要になります。
- 来日できる外国人の数に限りがあります。新型コロナウイルス感染症拡大の影響により入国待機の外国人の存在で、現在、外国人の供給は国内の需要を満たしているようです。一方、今後、円安等の影響で、外国人の供給が不足する可能性があります。特に、ベトナム等の人気な国ほど、外国人の確保が難しくなることを認識しましょう。

心構え② 外国人が求めていることは、日本人の若者と同じだとシンプルに考えよう

- 外国人材として入国している人の多くは若者です。高賃金のみならず、買い物の便利さや娯楽生活の豊かさを求め、孤立したくない、恋愛したいと思っています。そして、田舎よりも都会生活に憧れています。
- 「外国人だから」というイメージは捨て、シンプルに日本人の若者と同じだと考えましょう。

心構え③ 外国人の一番の理解者になり、頼られる存在になろう

- 外国人の多くは、故郷から離れて相当の覚悟で来日している人たちです。彼らが困ったり、悩んだ時に最初に頼りになるのは「会社」であることをしっかり認識してもらうように、日頃からコミュニケーションを図りましょう。
- 会社と外国人の「きずな」をしっかり作れば、定着に繋がる可能性が高くなります。

心構え④ 外国人の確保において、冬季の課題で北海道が不利な状況にあることを理解しよう

- 外国人の多くは、雪の経験がない地域からの人たちです。冬季における寒さ、困難な外出、高額な光熱費は、北海道ならではの課題です。それらのデメリットを上回るような北海道で働くメリットを明確にしない限り、外国人の定着が難しいことを理解しましょう。(⇒P3～4をご参照)

心構え⑤ 戦略的に外国人雇用を考えよう(事前準備が大事)

- 人が足りない、時間がないから関係機関に丸投げするのは要注意です。行き当たりばったりは失敗のもとであり、トータルコスト(時間も含めて)が高くなります。
- 外国人採用後のミスマッチをなくすため、事前に日本での暮らしやキャリアアップ形成のイメージ等幅広い情報を提供することが重要です。
- 現場と管理者との相互理解・共通認識を持つよう検討の場を設けましょう。
- 過去の採用事例で発生したトラブルを確認し、未然に備えましょう。(⇒P51をご参照)

心構え⑥ 監理団体・登録支援機関をしっかりと見極めよう

- 監理団体や登録支援機関は千差万別であり、かつ適切な機関が評価できる情報は少ないのが現状です。
- 適切な機関かを見極めるためのチェックポイントを知っていることが重要です。(⇒P22をご参照)
- 受入実績のある介護事業者に相談し、適切な機関等を紹介してもらうのも良い選択です。(⇒P25～50をご参照)

心構え⑦ 外国人の立場から物事を考えるという視点を入れよう

- 転職や家族帯同の可否、寝室の設置等の条件は、立場を変えれば見方も変わります。採用側の視点のみならず、雇用される外国人の視点も考慮しましょう。

3 定着に向けたチェックポイント

① 入国前における勤務先の状況説明&外国人の意識確認の徹底的な実施

- 母国の送出国等による外国人への給料の説明は、納税前の金額で提示されることもあります。採用前に手取りの給料等を外国人に明確に説明すること。
- 賃金や有給休暇等の勤務における重要事項は、外国人の母国語で伝えること。
- 最初は雪を見たことがなく楽しんでいた外国人が、雪に飽きて嫌になることもあります。北海道の冬季の辛さや除雪問題、冬の移動問題などを明確に伝えること。
- 北海道の過疎地域を母国の田舎と誤解している外国人がいます。買い物や娯楽の場所がないなどの事実を明確に伝えること。

② 外国人を支援する連携体制の構築

- 日本国内における受入施設、斡旋機関のみならず、海外の送出国や日本語学校等と連携し、外国人が確実に悩みを相談できる窓口を確保すること。

③ 外国人に明るい将来の提示

- 個人の努力や勤務年数によって、職級や給料がどれぐらい変化するかを外国人に提示すること。

④ 生活支援の提供

- 北海道の冬季の課題という不利な状況をできるだけ解消するよう、外国人が実質負担する光熱費や家賃を低価格に設定し、都会との差別化を図ること。
- 個人の寝室を用意し、異国にいる疲労を癒せるプライベートの空間を作ること。
- 家族とのテレビ電話は、外国人にとってホームシックの解消や家族との繋がりを維持する大切な唯一の手段です。できるだけ本人負担にならないWiFi環境を整備してあげること。
- 自炊をする外国人が多いので、食材を購入できるように移動手段を支援すること。
- 外国人女性に対する支援者が、男性のみだと、相談しづらい話（トイレ事情等）もあります。相談しやすい女性の支援者を配置すること。

⑤ 交流機会の創出

- 結婚したくても付き合う相手がいないことに悩んでいる外国人が多くいます。地元で家庭を作ることができれば、定着する可能性も高くなります。国籍を問わず地元の人と出会う機会を作ってあげること。
- 地元の日本人との交流活動を創出すること。

⑥ 日本人職員による理解

- 外国人のみ特別に待遇されていたり、外国人の入職により余計な負担が増えるという不満を持っている日本人職員もいます。その状態が続くと、関係がうまく行かないことで外国人も日本人も離職してしまう可能性が高まります。外国人のみというより、職員の一人ひとりの特性に合わせて、柔軟に対応するという考えを職員に理解してもらうこと。

⑦ 循環モデルの作成

- 現在働いている外国人の満足度を上げながら、たとえ離職しても安心できる後任の外国人を紹介してもらうこと。

4 外国人介護人材の受入状況

〈1〉外国人介護人材の人数

資格の種類	全国総数	北海道総数	北海道の割合
EPA	804施設	4施設	0.5%
在留資格「介護」	5,339人	128人	2.4%
技能実習	8,384人	262人	3.1%
特定技能	10,411人	342人	3.3%

出典 EPA：全国は厚生労働省資料（厚生労働省2020年1月）、北海道は北海道保健福祉部高齢者支援局高齢者保健福祉課（2021年12月末）

在留資格「介護」：法務省出入国在留管理庁（2022年6月末）

技能実習：北海道経済部労働政策局産業人材課（2021年）

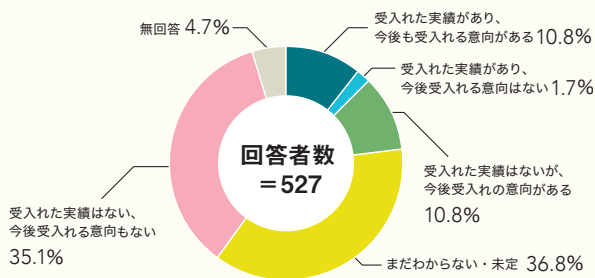
特定技能：法務省出入国在留管理庁（2022年6月末）

〈2〉今般の調査結果から見る道内外国人介護人材の受入状況

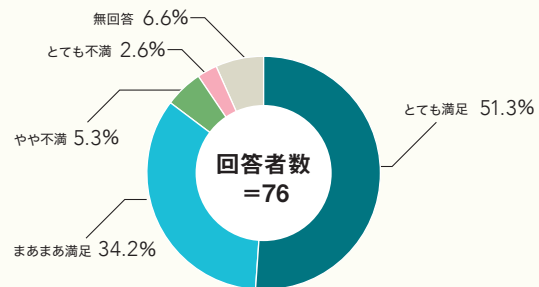
- 道内外国人介護人材の受入状況について、既に受入れている介護事業者が1割程度で、実績はないものの、今後受入りたい事業者が1割程度となっております。
- 外国人介護人材の評価について、8割以上の介護事業者が満足と回答しております。
- 現在道内で働いている外国人介護人材は、現在の仕事に対して、98.6%が満足と評価しています。また、将来の予定について、道内で継続的に働きたいとの回答は26.1%となりました。

① 道内介護事業者の声

外国人介護人材の受入れ実績や意向について

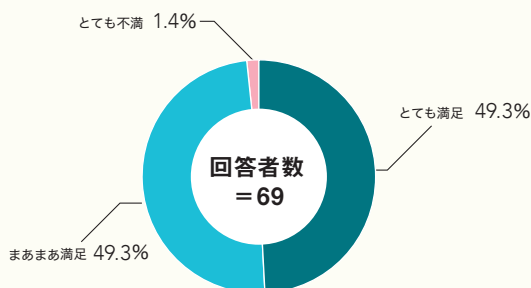


受入れた外国人介護人材への評価

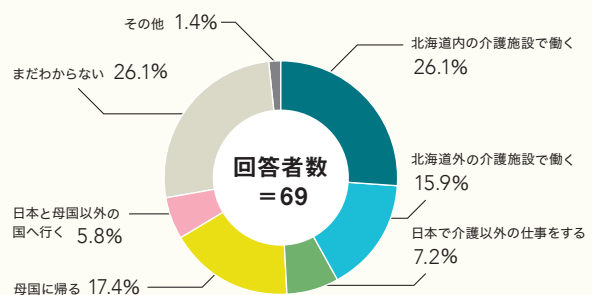


② 道内外国人介護人材の声

現在の仕事に対する評価



将来の予定について



5 外国人介護人材における各国の特徴



ベトナム

宗教	無宗教 86.3%、カトリック 6.1%、仏教 4.8% (2019 年)			
識字率	公用語等	英語レベル ^{*1}	平均年収	失業率
96% (2021 年)	ベトナム語	英検準 1 級	約 49 万円	2.7%

文化	<ul style="list-style-type: none"> 目上の人を敬い、お年寄りを大切する「儒教文化」。 「テト」(1月末から2月初めに)は一番大事な祝日。10日余りの休暇が普通。
海外労働事情	<ul style="list-style-type: none"> 日本における国別外国人労働者数が1位。 日本は売り手市場。残業手当の多い水産製造業等より、介護は不利な状況にある。
介護関連ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 介護人材出身国1位。日本へ来る手続きが効率的で、費用が安価。一方、介護分野で日本に来る外国人の質が落ちているという説もある。 ベトナムの方が国内市場で好まれる一方、現在人材の確保が困難な状況にある。 ベトナムでは、海外への人材の斡旋自体が一大産業化している。きわめて多くのブローカーが存在しており、誰を信じてよいかのわからない状態にある。



インドネシア

宗教	イスラム教 86.7%、キリスト教 10.7% (2019 年)			
識字率	公用語等	英語レベル ^{*1}	平均年収	失業率
96% (2020 年)	インドネシア語	英検 2 級	約 57 万円	6.5%

文化	<ul style="list-style-type: none"> 30分ぐらい遅れるのは普通だと思っている人が多数(「ゴムの時間」)。 イスラム教を中心に生活(例:1日3回~5回の礼拝時間、足を洗う場所、豚肉とアルコール類の禁止、断食、女性のヒジャブの着用習慣等)。 World Giving Index(世界人助け指数)では総合ランキング1位(2021年)。
海外労働事情	<ul style="list-style-type: none"> 日本語学習者数は中国に次いで2位(2018年)^{*2}、親日家が多数。 人口は世界で4位、人口ボーナスが2030年まで続く予想されており、若年層の失業率が高レベル。
介護関連ポイント	<ul style="list-style-type: none"> イスラム教への配慮が必要。宗教の違いで食べ物に困っている人が一番多い。アルコールによる消毒への抵抗感を持っている人も存在。



ミャンマー

宗教	仏教 (90%)、キリスト教、イスラム教等			
識字率	公用語等	英語レベル ^{※1}	平均年収	失業率
89% (2019 年)	ミャンマー語、シャン語、カレン語、英語	英検 2 級	約 16 万円	2.2%

文化	<ul style="list-style-type: none"> World Giving Index (世界人助け指数) の 10 年間の総合結果 (2019 年に発表) では、ミャンマーが 2 位。
海外労働事情	<ul style="list-style-type: none"> 生産年齢人口の増加状態が 2053 年まで続くと言われている。今後 20 年間、若い労働力の供給国になる。 2021 年 2 月の国軍クーデター以降、国を離れる若者が急増。一方、ビザ申請の手続き等は政治状況に大きく左右されている。
介護関連ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 日本における介護労働者派遣の歴史が浅い。仏教の精神で、「徳を積む」という心理で介護の仕事を選ぶ人が多い。今後の増加が期待できる。



フィリピン

宗教	カトリック 83%、その他のキリスト教 10%、イスラム教 5%			
識字率	公用語等	英語レベル ^{※1}	平均年収	失業率
96% (2019 年)	フィリピン語、英語	英検準 1 級	約 46 万円	7.8%

文化	<ul style="list-style-type: none"> 「フィリピーノホスピタリティ」という言葉が有名で、平和主義。 何を置いても家族を最優先。 キリスト教関連のお祭りが多く、日曜日に礼拝をする人が多い。
海外労働事情	<ul style="list-style-type: none"> 世界最大の労働力輸出国 (国民 10 人に 1 人)^{※3}。海外に人材を供給できるように国内に数多くの職業訓練学校が存在。 国では DOLE (フィリピン労働雇用省)、POEA (フィリピン海外雇用庁) などの機関が設けられ、フィリピン人労働者の保護政策が徹底されており、いわゆる悪質なブローカーを排除する施策が取られている。
介護関連ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 宗教に対する配慮が必要。 POLO (駐日フィリピン共和国大使館海外労働事務所) を通じた申請手続きが必須。時間や手数料のコストがかかる。



ネパール

宗教	ヒンドゥー教徒 81.3%、仏教徒 9.0%、イスラム教徒 4.4%			
識字率	公用語等	英語レベル ^{※1}	平均年収	失業率
71% (2021年)	ネパール語	英検 2 級	約 16 万円	5.1%

文化	<ul style="list-style-type: none"> ● カースト制度の名残で仲間意識が高く、他人との助け合いが生活の根幹。 ● ヒンドゥー教徒は牛肉を食することや左手での食事が禁止。 ● 食生活は 1 日 2 食+お茶が基本。 ● 多民族国家で 100 を超える言語が存在。
海外労働事情	<ul style="list-style-type: none"> ● 一人当たりの名目 GDP(2021年) ランキングはネパールがアジアで再下位^{※4}。収入の差により、日本への憧れが強い。 ● 歴史上イギリスが強く関わってきたこともあり、全ての授業を英語で行っている学校などもあり、英語能力が高い。
介護関連ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ● 日本に滞在する在留資格は留学が一番多い。 ● 時間厳守の概念が薄い。

※宗教の出典について、フィリピン、インドネシア、ミャンマー、ネパールは外務省、ベトナムはベトナムニュース総合情報サイト「VIETJO」

※識字率(成人)、平均年収(2021年)、失業率(2021年)の出典はデータサイト「Knoema」

※1: 英語レベルは、EF EPI 英語能力指数の点数を英検に換算した結果となっております。

※2: 出典: 国際交流基金「海外の日本語教育の現状 2018 年度日本語教育機関調査」

※3: 出典: 日本貿易振興機構(ジェトロ)

※4: 出典: IMF(2022年10月版)

2

受入れ可能な制度の説明

1 4つの資格の比較一覧表

	EPA	在留資格「介護」	技能実習	特定技能
制度開始	2008年7月1日	2017年9月1日	2017年11月1日	2019年4月1日
制度の目的	二国間の経済連携の強化	専門的・技術的な分野に対する外国人の受入れ	国際貢献として、日本から相手国への技術移転	介護現場の人手不足をカバーするため、一定の専門性と技術を持つ外国人の受入れ
送出国	ベトナム、フィリピン、インドネシア	制限なし	制限なし	制限なし
勤務できるサービスの制限	制限あり	制限なし	制限あり（訪問系不可）	制限あり（訪問系不可）
介護福祉士資格	なし*1	あり	なし	なし
就労期間	・介護福祉士取得前：原則4年 ・介護福祉士取得後：永続的	永続的	最長5年	最長5年
斡旋機関	公益社団法人国際厚生事業団（必須）	なし（独自採用）	監理団体型：98.4% 企業単独型：1.6%*2	登録支援機関（必須ではない*3）
人材の居住地	海外のみ	国内が多い	海外のみ	海外も国内もOK
採用ルート	海外から	指定なし	海外から	指定なし
外国人日本語能力の目安	大多数は就労開始時点で日本語能力試験N3*4程度	N2以上*5	N4程度	N4以上及び介護業務に必要な日本語能力
人員基準に含まれるまでの期間	日本語能力試験N2以上は就労開始から、N2未満は就労6か月後	就労開始から	N2以上は就労開始から、N2未満は就労6か月後	就労開始から
夜勤の可否	・介護福祉士取得前：△*6 ・介護福祉士取得後：○	○	条件付きで可能	○
人数制限	1か国1年間に2～5名	制限なし	常勤職員の総数に応じた人数枠	常勤の介護職員の総数を超えない
家族帯同	・介護福祉士取得前：× ・介護福祉士取得後：○	○	×	×
転職	・介護福祉士取得前：× ・介護福祉士取得後：○	○	×	○

※1：介護福祉士国家資格の取得が目的で、それに向けた施設側の支援が義務となっています。

※2：数字は外国人技能実習機構（令和3年度）の統計によるものです。

※3：登録支援機関に全部あるいは一部委託するのが主流です。

※4：日本語能力試験は外国人の日本語の目安の判断基準としてよく使われるものです。この試験は5つのレベルがあり、N5からN1までの順番で日本語の能力が高くなります。

※5：日本語能力試験N2の合格は一部の介護福祉士養成施設の入学要件となっています。

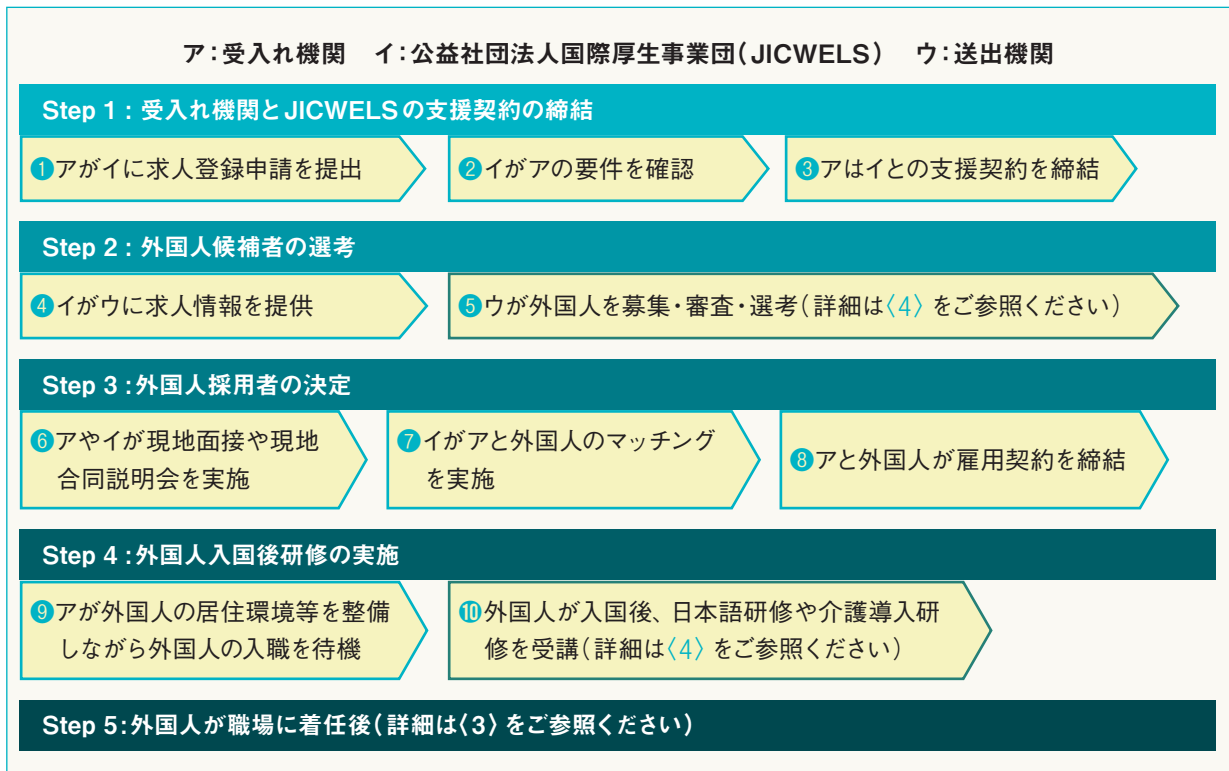
※6：雇用して6か月経過あるいは日本語能力試験N1またはN2が条件となっています。

2 EPA の概要

〈1〉主な特徴

定義	<ul style="list-style-type: none">EPAはEPA介護福祉士候補者の略称で、EPA（経済連携協定）に基づき、日本の介護施設で就労と研修をしながら、日本の介護福祉士の資格取得を目指す外国の方々のことです。
斡旋機関	<ul style="list-style-type: none">国の指定斡旋機関である公益社団法人国際厚生事業団(JICWELS)による調整が必須です。マッチングの確率が3分の1程度です。
外国人	<ul style="list-style-type: none">受け入れ可能な国はベトナム、フィリピン、インドネシアの3か国のみです。外国人に介護や看護の知識や経験があるという要件があり、介護技術の能力が担保できます。
その他	<ul style="list-style-type: none">外国人に訪日前と訪日後の研修(12～14.5か月間)が必要で、待機期間が比較的長いです。外国人の介護福祉士国家資格の取得が目的です。それに向けた施設側の支援が義務です。

〈2〉受入れまでの流れ



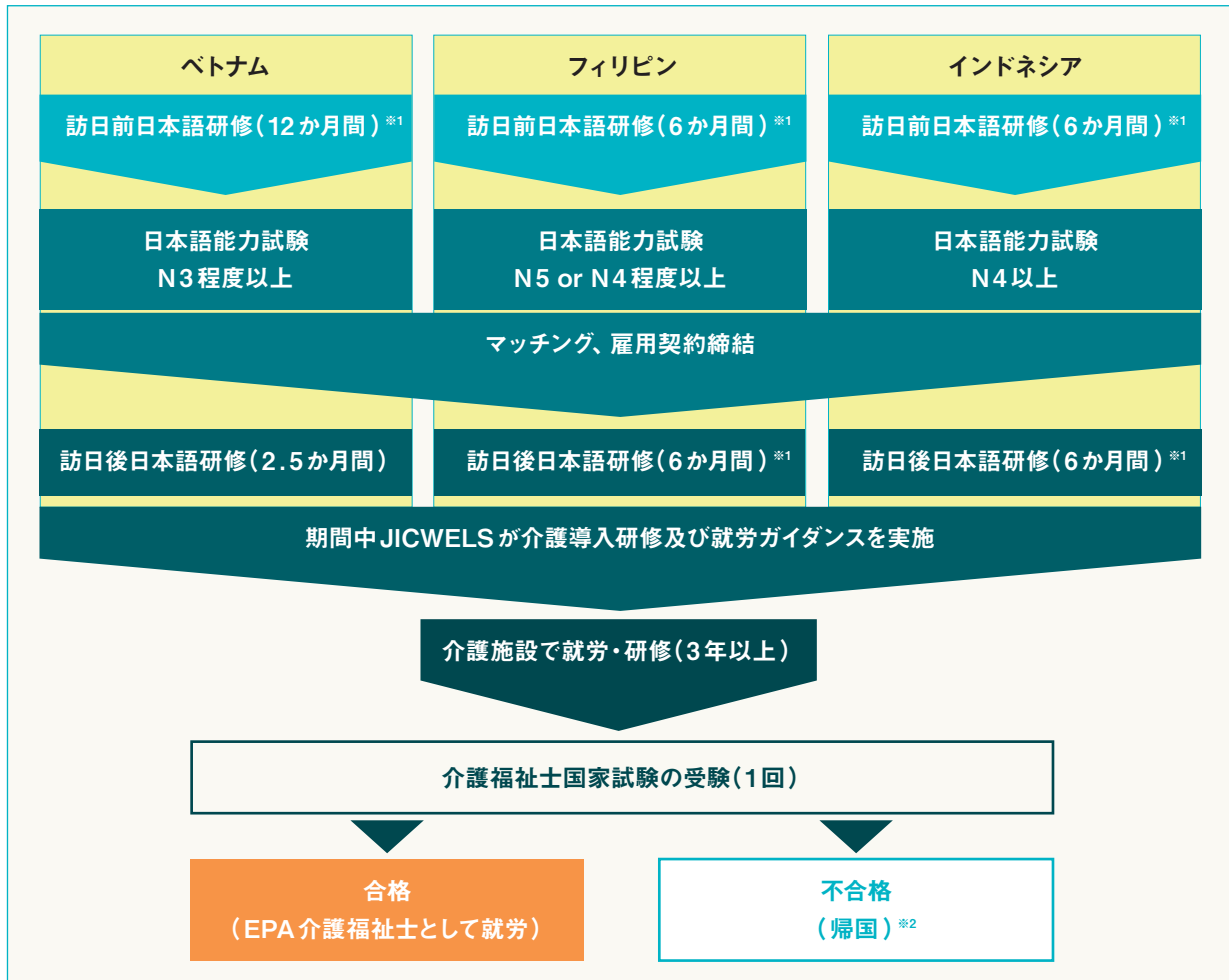
〈3〉受入れた後に施設側に必要な主要事項

- ① 外国人の転入届等の行政手続きや銀行口座・携帯番号の開設等の手続きの同行
- ② 年に1度の書面によるJICWELSへの定期報告
- ③ 随時報告(死亡や失踪・不法就労活動、雇用契約の終了、在留資格の変更等)
- ④ 外国人が国家試験受験に必要な日本語や介護専門知識・技術等の習得への人力的・費用的なサポート(研修指導者の配置や学習時間の確保、研修プログラムの作成等)

公益社団法人国際厚生事業団 相談窓口



〈4〉各国における訪日前後の流れ



※1:日本語能力N2以上を取得していることが確認された外国人は、フィリピン人・インドネシア人の場合、訪日前後の日本語研修、ベトナム人の場合、訪日前の日本語研修が免除されます。

※2:在留資格「短期滞在」で再度入国して受験することや特定技能への移行が可能です。

〈5〉受入れに係る初期費用(例、1名当たり)

費用の項目		ベトナム	フィリピン	インドネシア
JICWELS への支払い	求人申込手数料	共通 30,000 円 / 1 施設 ^{※3}		
	斡旋手数料	共通 131,400 円		
送出国への支払い	手数料	450 米ドル相当 (約 52,300 円)	450 米ドル相当 (約 52,300 円)	408.5 万ルピア相当 (約 37,800 円)
	健康診断費用	実費相当	実費相当	
研修に関する支払い	介護導入研修費用	100,000 円	訪日後日本語研修免除者: 200,000 円	訪日後日本語研修免除者: 220,000 円
	訪日後日本語研修費用	260,000 円	訪日後日本語研修非免除者: 360,000 円	訪日後日本語研修非免除者: 360,000 円
初期費用小計		573,700 円 + α	413,700 ~ 573,700 円 + α	419,200 ~ 559,200 円

※3:候補者を受入れたことのある施設は20,000円です。

※JICWELSへの滞在費について、国家資格取得前は20,000円/名/年、国家資格取得後は10,000円/名/年です。

3 在留資格「介護」の概要

〈1〉主な特徴

定義	<ul style="list-style-type: none"> 在留資格「介護」とは、日本の介護福祉士資格を持つ外国人のための在留資格です。在留期間の更新回数に制限がなく、転職や家族帯同が可能で、介護の就労資格の中で唯一永続的な雇用が可能なものです。
斡旋機関	<ul style="list-style-type: none"> 斡旋機関の利用は不要で、事業所が独自に採用となっています。 現実的には日本語学校や介護福祉士養成施設との連携が必要で、卒業後の入職（5年の場合が多い）を前提に留学生に奨学金を提供するパターンが多いです。さらに、海外現地へ行って外国人を確保してから日本語学校や介護福祉士養成施設に通わせる事例もあります。
外国人	<ul style="list-style-type: none"> 外国人の質が一番高い一方、日本人職員の確保と同様な努力が必要です。
その他	<ul style="list-style-type: none"> 道内過疎地域は外国人介護福祉人材育成支援協議会（東川町）への加入が方法の一つです。

〈2〉令和4年度に外国人留学生の入学実績のある道内専門学校

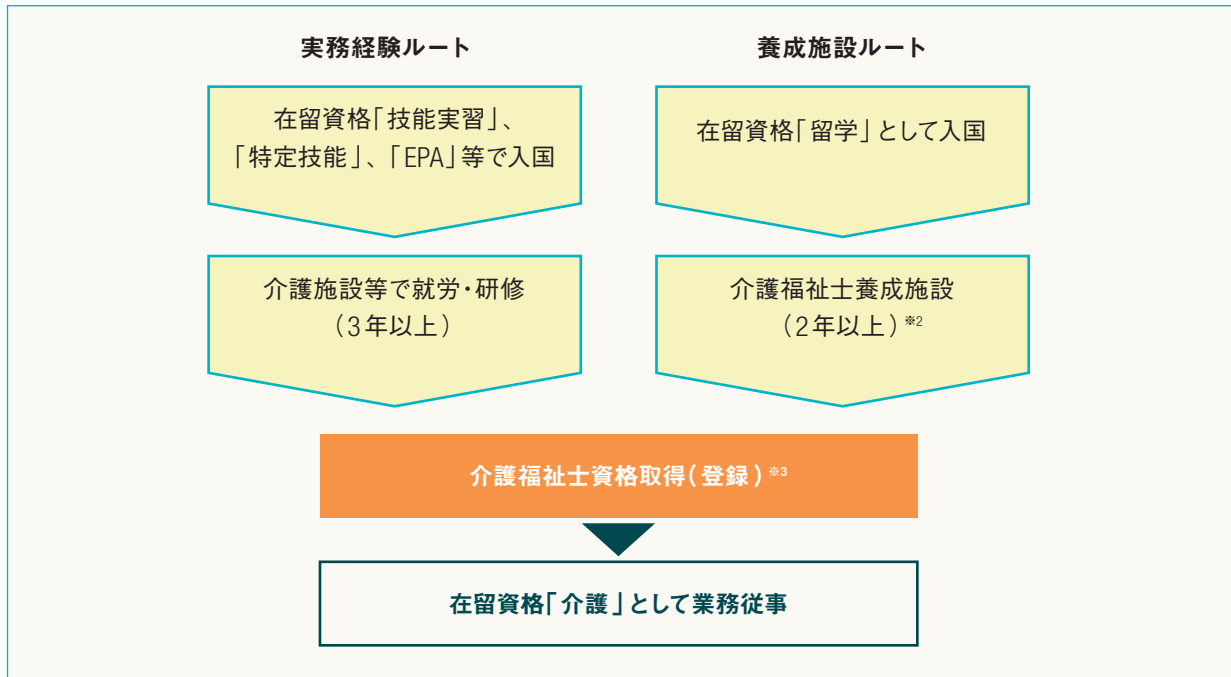
No.	学校名称	所属科	所在地	修業年限
1	旭川福祉専門学校	介護福祉科	東川町	2年
2	せいとく介護こども福祉専門学校	介護福祉科	札幌市	2年
3	札幌医学技術福祉歯科専門学校	介護福祉士科	札幌市	2年
4	専門学校北海道福祉・保育大学校	介護福祉学科	札幌市	2年
5	北海道福祉教育専門学校	自立支援介護福祉学科	室蘭市	2年
6	帯広コア専門学校	介護福祉科	帯広市	2年

〈3〉外国人介護福祉士養成にかかる費用(例)

項目	内容	
日本語学校(1年)	約210万円	費用に授業料等、教材費、寮費、雑費が含まれております。 ^{*1}
介護福祉士養成施設(2年)	約510万円	
その他	斡旋機関と連携する場合、人材紹介手数料や送出機関への管理費などが必要。	

※1:外国人介護福祉人材育成支援協議会（東川町）の場合は費用の8割が国の特別交付税として自治体に交付されます。

〈4〉外国人介護福祉士の資格取得ルート



※2: 介護事業者が留学生に奨学金を貸与するのが普通です。留学生は在学中週28時間以内のアルバイトが可能です。

※3: 2026年度までに介護福祉士養成施設を卒業した人は、卒業後5年以内に国家試験に合格するか、または卒業後5年間続けて実務に従事すれば介護福祉士の資格を保持できます。

4 技能実習の概要

〈1〉主な特徴

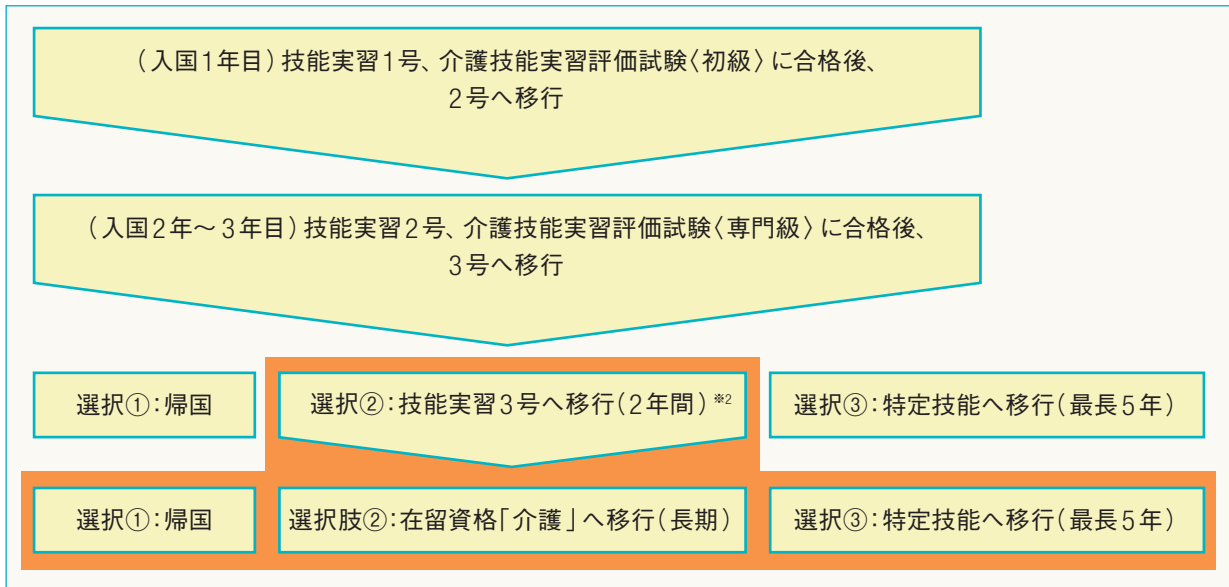
定義	<ul style="list-style-type: none"> 技能実習制度とは、開発途上地域の外国人に働きながら日本の技能を学んでもらい、母国の経済発展に役立ててもらおう国際貢献のための制度です。
斡旋機関	<ul style="list-style-type: none"> 監理団体の利用がほぼ必須です。監理団体の数が多くあり、公式な判断基準はありません。信頼できる監理団体を選定することが成功への第1歩です(詳細はP22をご参照ください)。
外国人	<ul style="list-style-type: none"> 外国人に日本語能力試験N4程度、介護と同種業務の経験を持っているというクリアしやすい要件があります。外国人の個人差が大きい傾向があります。 継続滞在するには外国人が介護技能実習評価試験に合格する必要があるため、技能実習2号(概ね入国3年後)に一時帰国の規定があります。
その他	<ul style="list-style-type: none"> 他の制度と比較したときに、過疎地域である介護事業者にとって、外国人が転職不可という条件があることで他制度より好まれる傾向があります。 この制度は現状様々な課題があることで、現在国において特定技能制度と併せて、制度の在り方に関する有識者会議が開催されています。

〈2〉受入れまでの流れ



※1: 監理団体の概要の説明はP16、道内の介護事業所に対応可能な監理団体のリストはP17をご参照ください。

〈3〉技能実習生の着任後のイメージ



※2: 技能実習3号へ移行するには、受入施設に「優良な実習実施者」の認定、外国人に1か月以上の一時帰国の要件規定があります。これは、受入施設側にとって負担が大きく、かつ向上心の高い外国人の多くは、一時帰国せず継続して働いて早く国家試験を受けたいと望むのが実情です。よって、現実的には技能実習3号より、特定技能への移行が好まれる傾向にあります。

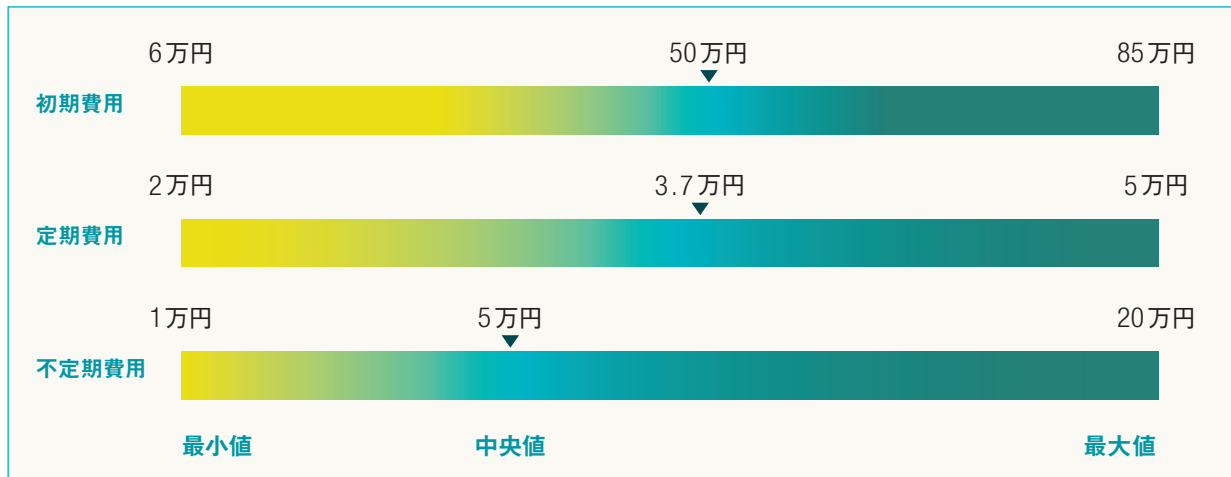
〈4〉 監理団体の概要(技能実習)

監理団体とは、技能実習生を受入れ、その活動及び受入れ企業へのサポート等を行う非営利団体です。

日本国内の監理団体の全リスト



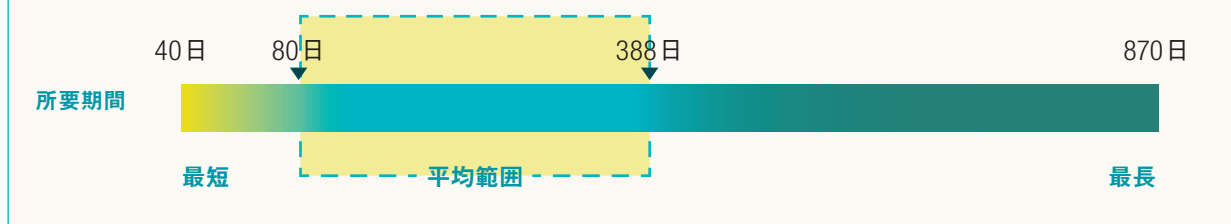
① 所要費用



※所要費用は今般の調査の結果に基づいて作成したものです。外国人技能実習機構の「監理団体が実習実施者から徴収する監理費等に関するアンケート調査の結果について」により、「初期費用」、「定期費用」、「不定期費用」に含まれる項目は共通しており、主に「職業紹介費」、「監査指導費」、「講習費」、「その他諸経費」の4種類があります。

② 所要期間

今般の調査の結果、技能実習の外国人を受入れるまでに必要な時間（新型コロナウイルス感染症の影響があり）について、最短40日、最長870日、平均80日～388日が必要だということがわかりました。



〈5〉 監理団体の一覧表(技能実習)

道内介護分野の実績があり	道内実績はないが、現在営業中	道内実績はないが、現在検討中
ななかまど介護福祉事業協同組合	協同組合 K.	北海道中小企業協同組合
国際研修事業協同組合	フューチャーヴィジョン協同組合	公益社団法人日本会
職業訓練法人キャリアバンク職業訓練協会	千葉中部流通協同組合	東洋ビジネス協同組合
札幌介護事業協同組合	協同組合ジャパンエンジニアクラブ	茨城県福祉介護事業協同組合
協同組合 JAPAN QUALITY	VRB 協同組合	日本ケアビジネス協同組合
ふれあい事業協同組合	NPC 協同組合	ジェー・オー・ピー協同組合
公益財団法人国際人材育成機構	ヒューマンビレッジ協同組合	JS 協同組合
協同組合ネクストステージ・ジャパン	にじ協同組合	トラスト協同組合
JCSA 同業交流・促進協同組合	ベスト介護事業協同組合	ビジョンステージ協同組合
流通産業協同組合	関東ヒューマンアセット協同組合	CIC 協同組合
LIFE VISION 協同組合	協同組合事業交流広島センター	日比介護国際協同組合
ティー・アイ・シー協同組合	しんわ協同組合	こばと協同組合
オリーブ協同組合	アジアジャパン協同組合	グローバルキャリア職業訓練法人
医療介護ネットワーク協同組合		さくら国際交流協同組合
協同組合 BM サポートセンター		協同組合静岡国際介護
ライフケア医療介護事業協同組合		ワールド・ネット協同組合
職業訓練法人北日本人材育成協会		協同組合友
協同組合福		健康生活事業協同組合
ダイバーシティ事業協同組合		協同組合 LINK
公益社団法人国際人材研修機構		AZK 協同組合
公益社団法人全日本病院協会		BRC 事業協同組合
協同組合エム・ビー・エイ産業振興		アジアテックシード事業協同組合
奉沁事業協同組合		協同組合一心
		KAIGO 人材育成協同組合
		次世代創造協同組合
		つばめ協同組合
		ネクサス協同組合
		外国人雇用支援事業協同組合
		81 協同組合
		アンサー事業協同組合
		マロニエケアアシスト協同組合
		協同組合アキュミュレーション
		協同組合 FUJI
		iビジネス異業種交流協同組合
		協同組合アイビー
		協同組合アタタジャパン
		東京多摩福祉協同組合

一覧表にある団体の詳細情報を知りたい方は、
右記の二次元コードをスキャンしてください！



※この一覧表は、本マニュアルの作成にあたり実施したアンケートの結果に基づいて整理したものです。アンケートの回答に協力しただけなかった団体の情報は反映できていません。ご了承ください。

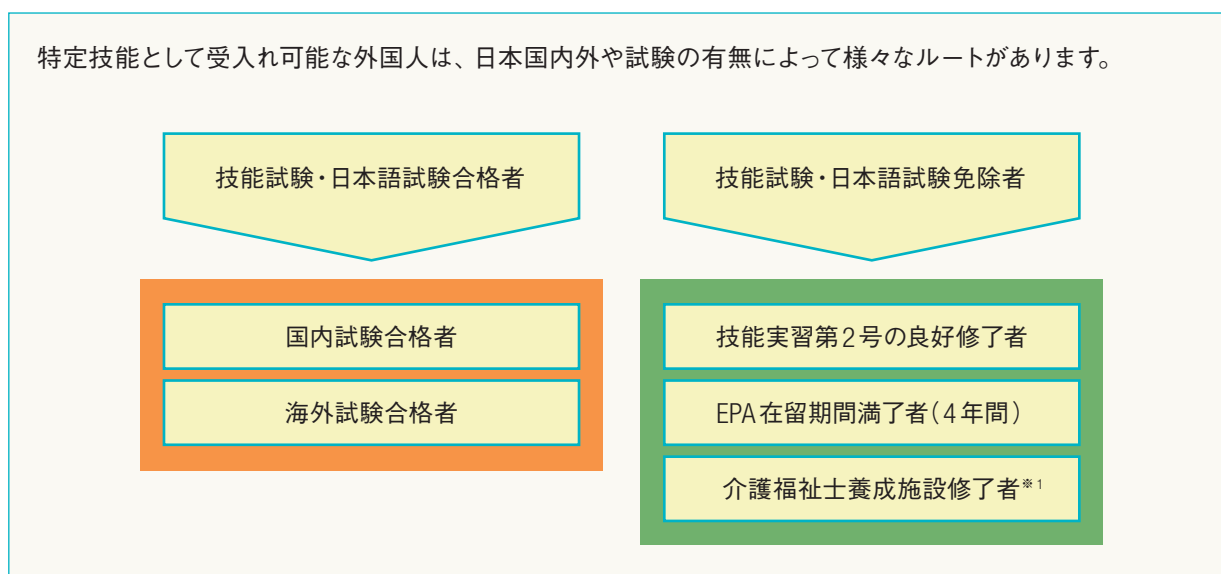
5 特定技能の概要

〈1〉主な特徴

定義	<ul style="list-style-type: none">特定技能とは、深刻化する人手不足に対応するため、2019年4月1日に施行された制度です。
斡旋機関	<ul style="list-style-type: none">特定技能の外国人を受入れるには、登録支援機関の利用が任意で、作業の一部や全てを登録支援機関に委託することが可能です。現実的に、登録支援機関を利用するケースが多いです。登録支援機関に関する共通的な判断基準はありません。信頼できる登録支援機関を選定することが成功への第1歩です(詳細はP22をご参照ください)。
外国人	<ul style="list-style-type: none">外国人は、一定の専門性・技能を持っており、即戦力になると想定されています。
その他	<ul style="list-style-type: none">技能実習より施設側の負担が少ないですが、外国人の転職が可能という不安要素もあります。現状、技能実習より、特定技能として入国する外国人のほうが多くなっています。

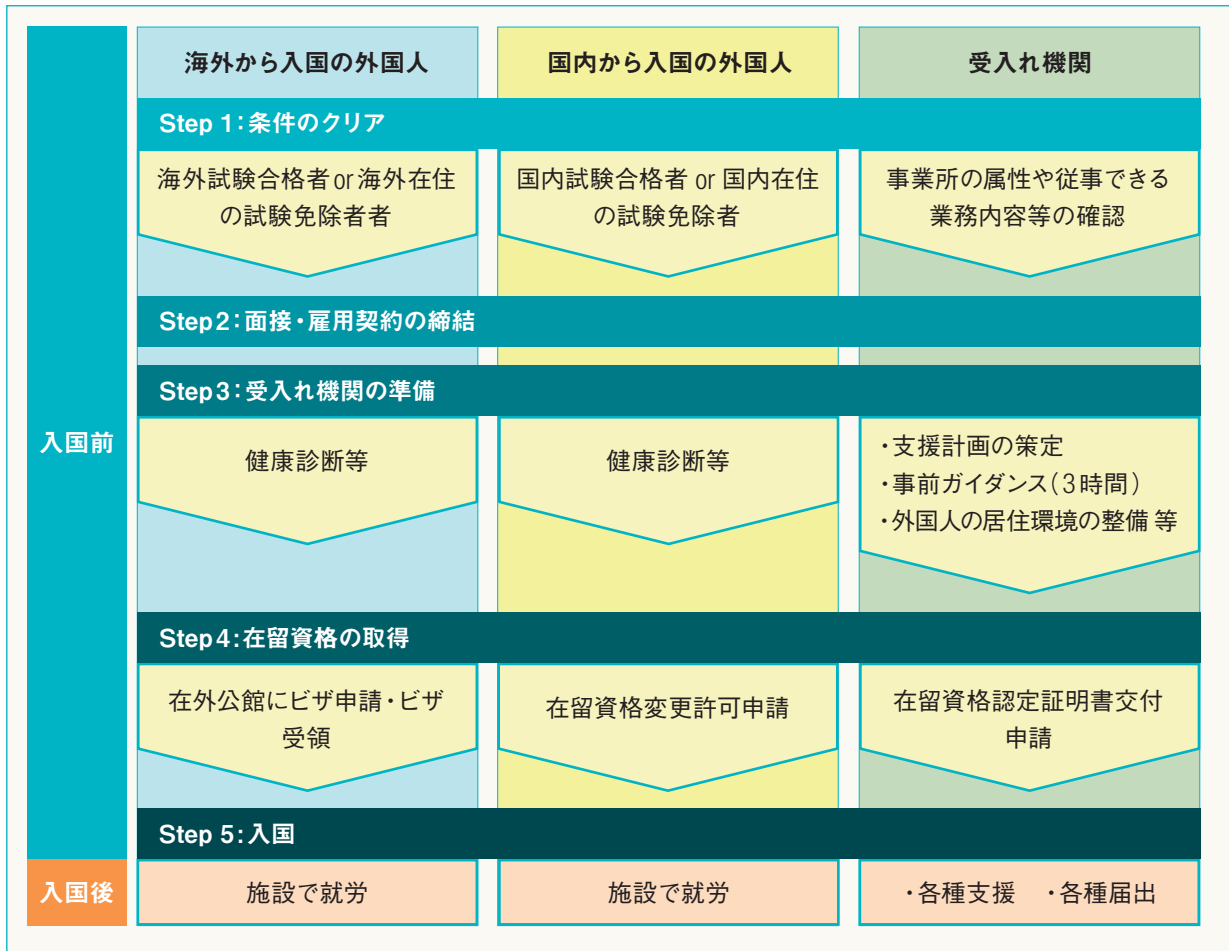
〈2〉受入れ可能な外国人のルート

特定技能として受入れ可能な外国人は、日本国内外や試験の有無によって様々なルートがあります。



※1: 現実には、介護福祉士養成施設に通う留学生は卒業後在留資格「介護」として入職することがほとんどです。

〈3〉受入れまでの流れ



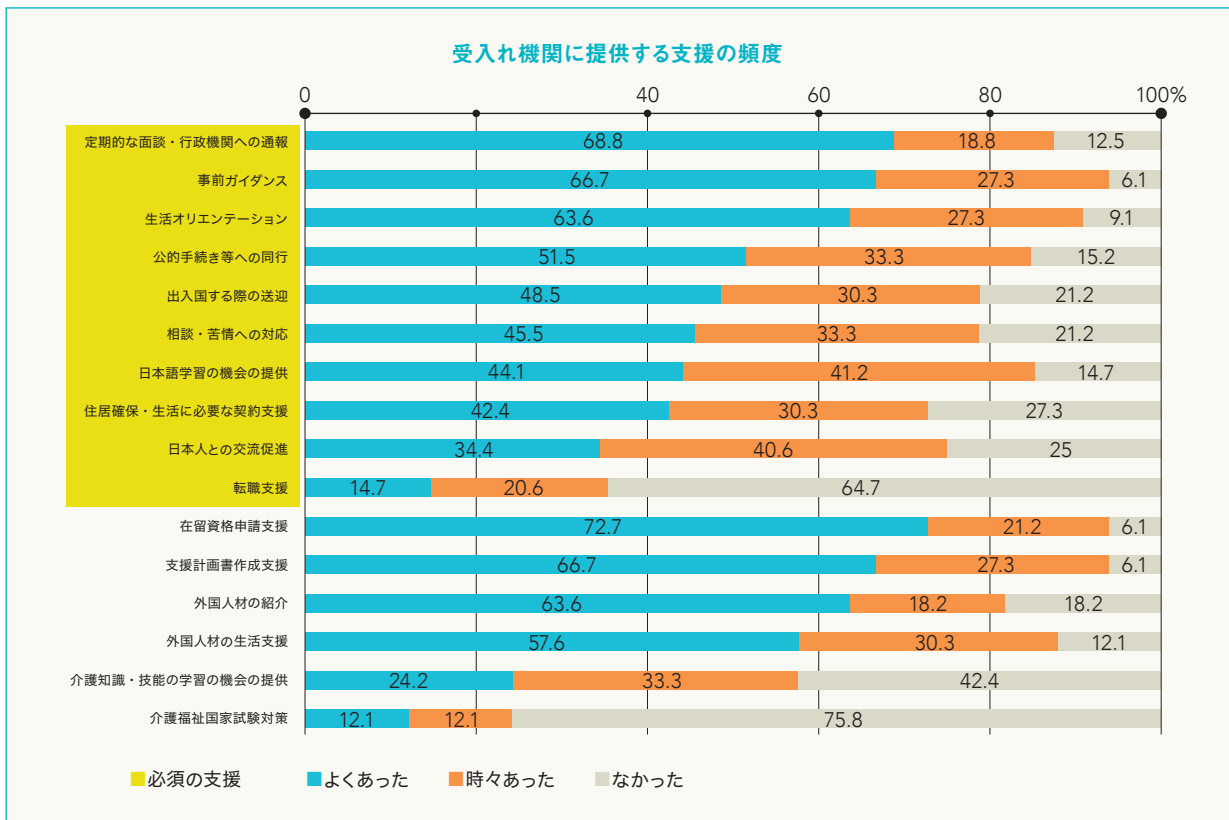
〈4〉登録支援機関の概要(特定技能)

登録支援機関とは、特定技能制度を活用して日本に入国してくる外国人に対し、人材の紹介をはじめ、様々な支援を行う機関です。

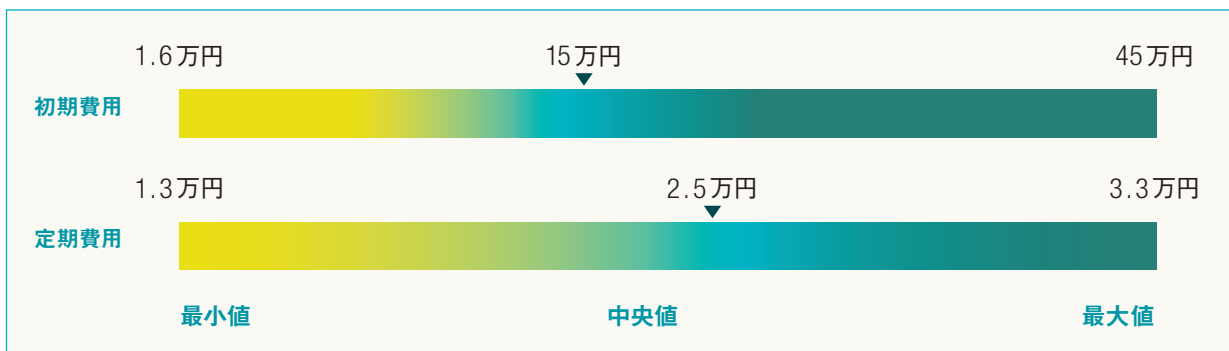
日本国内の登録支援機関の全リスト



① 登録支援機関の支援内容(今般の調査結果による)



② 所要費用(今般の調査結果による)



③ 所要期間

今般の調査結果により、特定技能の外国人を受入れるまでに必要な時間（新型コロナウイルス感染症の影響があり）について、最短14日、最長270日、平均30日～180日が必要だということがわかりました。



〈5〉登録支援機関の一覧表(特定技能)

道内介護分野の実績があり	道内実績はないが、現在営業中	道内実績はないが、現在検討中
国際人材開発事業協同組合	株式会社沓名産業	株式会社フジアウトソーシング
山田大介 (TFS)	株式会社 HOKUTO システムズ	株式会社インフィニティ
はこだて行政書士事務所	羽萌国際株式会社	Office いしむら有限会社
一般社団法人海外人材開発推進機構	キャリアフィットインターナショナル株式会社	株式会社 IGT
エスプリリンク株式会社	ポールトゥウィン株式会社	壁村稔 (行政書士 MINORU 法務オフィス)
中和石油株式会社		池田つかさ行政書士事務所 / FIT サポート合同会社
札幌介護事業協同組合		長谷川社労士・行政書士事務所
株式会社 JAPAN QUALITY		東洋ビジネス協同組合
有限会社コミュニティ		協同組合 REIWA
株式会社 Jwind		坂田昌鴻
株式会社 ONODERA USER RUN		
PERSOL Global Workforce 株式会社		
MIRAI 株式会社		
株式会社エイチアールビー		
一般財団法人日本礼儀作法協会		
株式会社 UTI		

一覧表にある機関の詳細情報を知りたい方は、
右記の二次元コードをスキャンしてください！



※この一覧表は、本マニュアルの作成にあたり実施したアンケートの結果に基づいて整理したものです。アンケートの回答に協力しただけなかった機関の情報は反映できていません。ご了承ください。

6 監理団体と登録支援機関の選定チェックポイント

①	<p>地域に密着しているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> 道内に事業所や職員がない場合、来道する際の出張費等のコストがかかる。また、緊急事態が発生した場合にすぐ対応できない可能性がある。 道内での生活経験等がない担当者や、地元の状況を把握していない担当者に要注意。
②	<p>実際に対応できる職員は常勤しているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> 関係のない駐在員を使い、書類のみ作成して完了するケースに要注意。 実際に北海道での勤務者が1人しかいないこともあるので、職員が充足しているかを要確認。
③	<p>母国語を話す職員はいるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> 給料等の重要事項やトラブルが発生した際には外国人に母国語での説明が不可欠なので、母国語で対応できる体制があるかを要確認。
④	<p>契約している海外の送出機関が信頼できるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> 送出機関との間に中間の悪質ブローカーが入り、外国人に多額の借金を負わせるケースに要注意。 同一人物なのに、違う大学の名前で違う人物として提示されたケースもあったので、送出機関に提供された情報を要確認。 聞かなければ「答えてくれない、教えてくれない」ことが多数で、推薦された外国人について、積極的に質問を投げかけて情報を収集することが大事。
⑤	<p>海外現地訪問をする際に、常識を超える接待を受けていないか。</p> <ul style="list-style-type: none"> 悪質な斡旋機関が送出機関に「キックバック・旅費・桃色接待を要求」するケースが散見。それらの費用は全て来日希望外国人に負担される可能性が高いので、接待を受けたときに要注意。
⑥	<p>費用の項目に詳細な内容を明確に記載しているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通費（対応できる移動範囲や人数）の認識違いで追加の費用が発生したり、外国人の官公庁の手続きが1回で済まなかったことで追加対応したりする場合もあるので、費用を事前に明確に確認することが必要。
⑦	<p>経験のある施設の評判はどうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> 該当団体や機関を利用した実績のある介護事業者に情報を確認するのが、有効策の一つ。
⑧	<p>過去に介護関連の実績があるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> 介護分野に実績がない、詳しくもない団体や機関なら、より一層徹底的に情報収集が必要。
⑨	<p>技能実習の制度を正しく理解できているか。（技能実習の場合）</p> <ul style="list-style-type: none"> 外国人労働者の斡旋のみPRし、技能実習の目的を伝えない団体に要注意。 外国人の人権に配慮しない団体に要注意。 脱法的な方法を提示している団体に要注意
⑩	<p>入国後講習はどのように実施しているか。（技能実習の場合）</p> <ul style="list-style-type: none"> 入国後講習について、国では団体自らあるいは外部に委託可能となっている。委託の場合は、適切なところに委託されているかどうかを要確認。 講習の実施先で外国人に対して食事の提供が悪いケースもあったので、講習の実施環境を要確認。

7 介護事業者の立場から見る技能実習と特定技能の比較

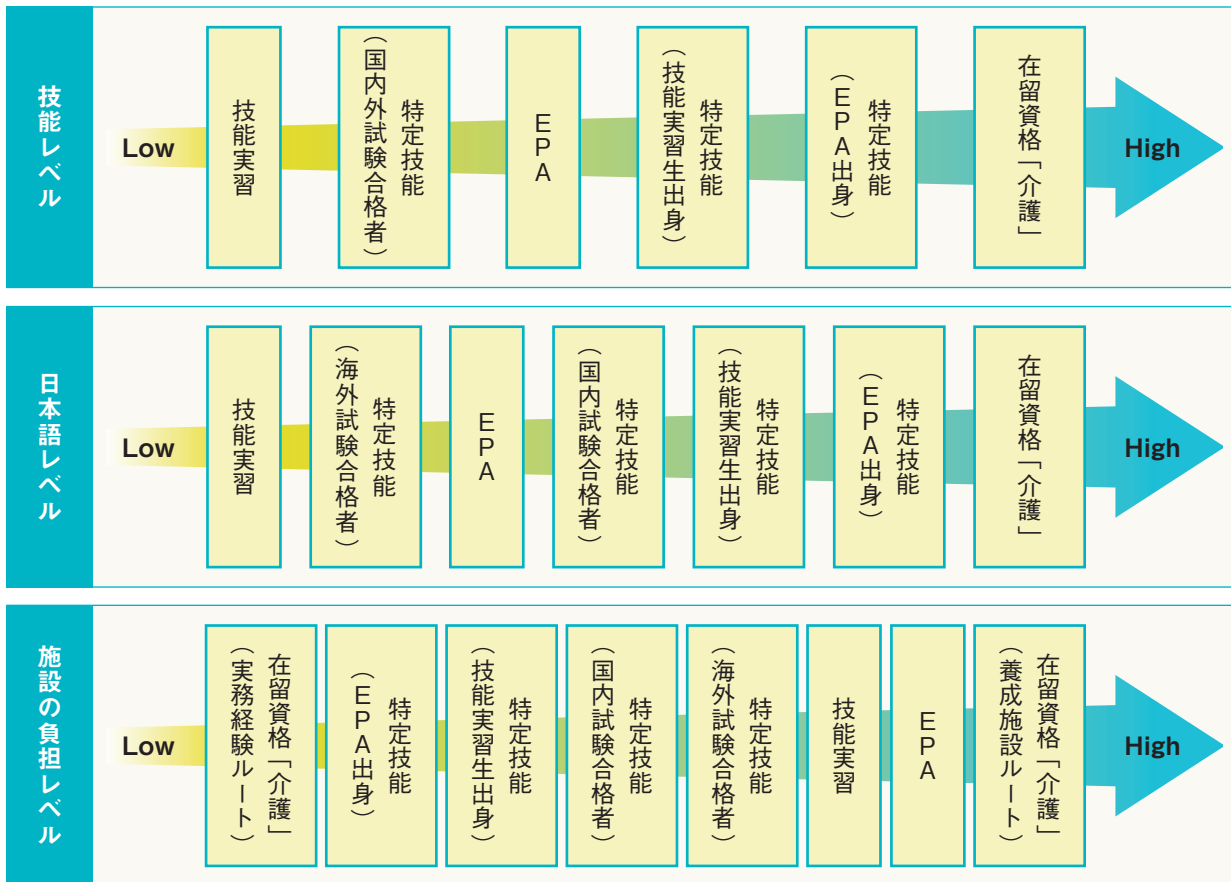
項目		技能実習	特定技能
毎日の事務処理	評価	あり	なし
	説明	技能実習日誌の記入	
定期的な事務処理	評価	内容が多い	内容が少ない
	説明	<ul style="list-style-type: none"> 月に1度監理団体に関連書類の提出 年に1度外国人技能実習機構に関連書類の提出 月に1度監理団体の訪問指導への対応^{※1} 3か月に1度監理団体の定期監査への対応 	3か月に1度地方出入国在留管理局に関連書類の提出
在留資格変更手続き	評価	2か所に申請、更新回数が最低1回	1か所に申請、更新回数が最低4回
	説明	外国人技能実習機構に技能実習計画認定をしてから、地方出入国在留管理局に申請	直接地方出入国在留管理局に申請
試験対策への指導	評価	必要	不要
	説明	技能実習1号から2号、2号から3号へ移行する際に必要	
外国人が実施可能な業務	評価	詳細な規定が多い	規定が少ない
	説明	①必須業務；②関連業務；③周辺業務；④安全衛生業務のうち、①の配分時間が半分以上など	時間配分の規定はない
介護事業者等に要求された実施事項	評価	規定が多い	規定が少ない
	説明	<ul style="list-style-type: none"> 技能実習計画の作成 職員の体制整備の義務化（技能実習責任者や生活指導員などの設置） 外国人の入国後講習の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 義務的支援や任意的支援の事前ガイダンスの実施
介護施設への規定	評価	開設年数の規定があり	開設年数の規定はない
	説明	施設開設から3年間は受入れできない	新設施設でも受入れ可能
人員基準の算定	評価	条件あり	条件なし
	説明	人員基準に含まれるまでに6か月かかる	雇用直後から人員基準に含まれる
転入関連の手続き等	評価	監理団体に委託不可能	登録支援機関に委託可能
	説明	(共通) 転入届や住所変更手続き、銀行口座・携帯番号の開設手続きなど	

※1: 技能実習1号のみ

※介護事業者側に必要な実施内容について、技能実習は基本介護事業者が実施しなければなりません、特定技能は登録支援機関に全部委託することが可能です。

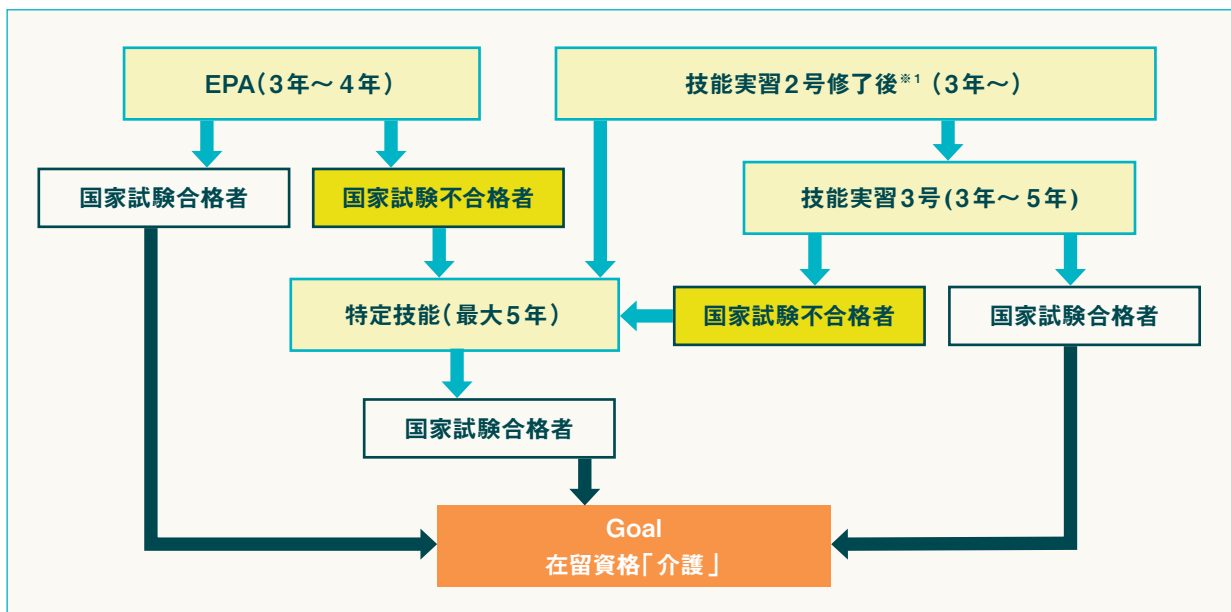
8 4つの資格に関するイメージ図

〈1〉レベルごとの違い



※実際には当該外国人の個人差によるところが大きいので、以上のイメージ図は参考程度であることをご了承ください。

〈2〉EPA、技能実習、特定技能から在留資格「介護」を取得する方法



※1: 技能実習の制度には入国後講習 (1か月前後) の規定があるため、技能実習2号を修了した技能実習生は介護福祉士の受験資格 (従業期間1,095日以上) という条件を満たすことができません。技能実習2号が修了後、特定技能や技能実習3号に移行してから国家試験を受験するという流れになります。

3

事例紹介

1 道内介護事業者の採用事例

事例1

木古内町特別養護老人ホームいさりび

EPA

住所：上磯郡木古内町字本町704番地

外国人の受入状況

- 従業員数：71名
- 利用幹旋機関：公益社団法人国際厚生事業団
- 外国人受入れ開始年度：2019年12月

在留資格	送出国	受入れ人数
EPA	フィリピン	3人
留学	ベトナム	1人

外国人を受入れた理由&経緯

人材はぎりぎりですぐで回せる状態でしたが、採用に要する期間が長くなり、確保が難しくなったのがスタートでした。人材確保に悩んでいた時に、管理者からEPA事業の話を知り、チャレンジすることに。外国人をさらに確保するため、2020年に外国人介護人材育成支援協議会（東川町）に会員登録し、ベトナムの留学生の受入れを始めました。

外国人を受入れたプロセス

- ① 2018年4月に道内実績のある深川市（医療法人アンリー・デュナン会）へ視察
- ② 2018年5月にEPAの申込書類を提出
- ③ 2018年7月にフィリピンへ現地面接&施設をPR
- ④ 2018年8月～9月にマッチング
- ⑤ 2018年11月～2019年3月に母国で日本語を勉強
- ⑥ 2019年5～11月に横浜の学校で日本語を勉強
- ⑦ 2019年12月に施設に就職

受入れにおける施設側の準備

- 職員向けの説明会を開催しました。
- 職員向けに外国人が使う日本語等を作成して配布しました。
- EPAは勉強時間確保や支援体制が必要です。初年度は勤務時間のうち毎日2時間を、2年度目以降は週2回5時間を勉強時間に設定し、主任クラスが指導を担当しています。

受入れにおいて大変だったこと

- こちらの意思を伝えることが難しいと感じました。外国人が「わかりました」と言っても、結果的に伝わっていないところがありました。

外国人の定着に向けた支援

- 家賃は全額施設が負担し、本人の負担額を0円にしています。
- 買い物やゴミの出し方などの日常生活面について、職員がサポートをしています。
- EPAは就労し3年後に介護福祉士の国家試験を受けることになっており、試験の結果によっては帰国しなければならないため、当施設では勤務時間中に外部講師を招いた日本語の勉強や施設職員による国家試験の勉強など支援しています。

今後の予定

- 外国人の受入れを一旦リセットします。日本人の採用に力を入れます。

マイラ デメサ さん

木古内町
特別養護老人ホーム
いさりび



プロフィール

年齢	40 歳
国籍	フィリピン
家族構成	両親、姉1人
婚姻状況	独身
趣味	運動(水泳等)
母国での最終 学歴	大学(4年間、パソコン関係)
日本語レベル	2021年にN3に合格

Q: 来日前の仕事の経験は?

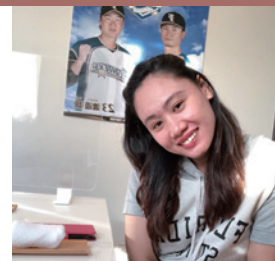
母国での店員等の仕事(2年間)、台湾の工場での仕事(9年間)、母国での介護の仕事(1年間)

Q: 日本語の勉強は?

来日前、母国の日本語学校で1年間位、来日後横浜で6か月間勉強しました。施設に入ってから施設に手配してくれた先生に日本語を習っています。最初の年は毎日、最近は週に1回日本語を勉強しています。

ジェニファーカパタラ モロン さん

木古内町
特別養護老人ホーム
いさりび



プロフィール

年齢	37 歳
国籍	フィリピン
家族構成	両親、姉1人、弟1人、妹1人
婚姻状況	独身
趣味	のんびりとすること
母国での最終 学歴	大学(保育士の勉強)
日本語レベル	2021年にN3に挑戦し、不合格

Q: 来日前の仕事の経験は?

母国の幼稚園の保育士の仕事(1年間)、ブルネイで店員の仕事(1年間)、クウェートでの仕事(1年間)、母国で介護の仕事(2年間)

Q：介護の勉強は？

母国の介護の専門学校で1年間勉強しました。

Q：介護の勉強は？

介護を半年間勉強し、2年間仕事しました。

Q：日本に来た理由は？

母国では25歳を超えると仕事を見つけにくくなり、海外で働くしかありません。カナダでの就職を考えましたが、コストの安さや手続きのしやすさでフィリピンの政府の支援がある日本を選びました。

Q：日本に来た理由は？

看護師をしている親戚がいます。その親戚から日本の介護の仕事の話を聞いて日本へ行って介護の仕事をしたと思うようになりました。

Q：休みの日は？

介護の勉強をしたり、天気の良い日に町の温泉に行ったりしています。夏にはジムに通っています。

Q：休みの日は？

介護の勉強をしたり、散歩したり、フィリピンの料理を作ったりしています。

Q：現在の生活は？

- 雪が多いことにびっくりしました。最初は楽しかったです。まだ雪に慣れていません。
- 母国の介護の現場では使わない機械を、日本では使うことをありがたく感じています。

Q：心配なことや気になることは？

介護の仕事より、一つの表現でたくさんの意味がある日本語の勉強の方が難しく感じています。

Q：今後の予定は？

元気である間は、介護の仕事を続けたいです。結婚して子供も産みたいです。

住所：帯広市空港南町303-1

外国人の受入状況

- 従業員数：585名
- 利用斡旋機関：アイメイド株式会社、株式会社アイアジア
- 連携養成施設：帯広コア専門学校
- 外国人受入れ開始年度：2017年
- 費用：日本語学校60万/年/人
帯広コア専門学校200万円/年/人
居住環境整備費用1億円

在留資格	送出国	受入れ人数
介護	ベトナム	16名
特定技能	ベトナム	1名
留学	ベトナム	20名
留学	ネパール	2名

外国人を受入れた理由&経緯

人材の確保が慢性的に厳しくなり、2011年から管内の高校生向けの奨学金支援を始めましたが、保護者の介護に対するマイナスの考えなどで、人材を確保できませんでした。その中で、帯広コア専門学校理事長の紹介で、東京の日本語学校で勉強している外国人の採用を検討したことがきっかけでした。

外国人を受入れたプロセス

- ① ベトナム現地で外国人と面接
- ② 東京の日本語学校に1年間通学
- ③ 当法人施設でアルバイトをしながら、帯広コア専門学校で2年間勉強
- ④ 正職員として施設に就職（最低5年就職すれば奨学金返還が免除される）

受入れにおける施設側の準備

- 外国人向けの賃貸物件は市内に少ないので、外国人介護人材宿舍用の住宅を建てました。
- 帯広コア専門学校に来た時、外国人の転居手続きや国民保険等、法人本部職員と一緒に同行し手続きを実施し、事業用のテキストにルビを振って留学生に配布していました。

外国人の定着に向けた支援

- 外国人が帯広コア専門学校に通いながら施設でアルバイトをするときは、月10万円位を稼げるように最低賃金より遥かに超過した時給設定をしました。
- 就職後、仕事面について、外国人も日本人と同様に処遇の改善や昇給制度の導入を実施し、月に1回施設単位で外国人向けの面接を行っており、給料付きで外国人全員が集合して仕事に対する不満等を話してもらっています。生活面については、法人本部職員が月1回に外国人の自宅に訪問して悩み相談等に対応しています。
- 家賃は実質負担1万円に設定しています。
- 現在は外国人カップルが3組できて、そのうち2組が子供を育てています。日本人と同様に、外国人職員への子育て支援も始めています。

今後の予定

- ベトナム人の確保が難しくなり、今までの留学から介護のルートの継続化が厳しくなりました。ベトナムの技能実習生と特定技能の外国人を検討しているところです。また、インドネシアやモンゴルも増加傾向があるようなので、それらの国からの受入れも検討しています。
- 留学から介護で働いている外国人をリーダーにして、後に来る技能実習生と特定技能の方を指導することを考えています。

ホアン ティ ヒエン さん

特別養護老人ホーム 帯広慈恩の里



プロフィール

年齢	27 歳	<ul style="list-style-type: none">■ 2014 年～ 2016 年にベトナムの医療看護専門学校で看護を勉強■ ベトナムの人材会社で日本語を9か月間勉強し、N5に合格■ ベトナムで理事長と面接して内定を受諾■ 2017年に東京の日本語学校で日本語を1年間勉強■ 2018～2020年に帯広コア専門学校で介護を2年間勉強し、期間中N2に合格■ 2020年3月に介護福祉士の国家試験に合格■ 2020年4月1日に施設に就職■ 2021年8月に普通自動車免許を取得
国籍	ベトナム	
家族構成	両親、兄1人	
婚姻状況	独身	
趣味	音楽、アニメ、ドラマ鑑賞	
在留資格	介護	
母国での最終学歴	専門学校(2年間)	

Q：日本に来た理由は？

ベトナムの医療看護専門学校に通っていたとき、人材紹介会社が学校へ営業に来ました。その後、日本のアニメ等を見て、日本に興味を持つようになりました。

Q：休みの日は？

車で買い物に出かけることが多いです。花屋さんやペットショップを見るのが楽しいです。

Q：北海道の生活は？

- 来日直後の1年間は東京の日本語学校に通っていたので、日本と言ったら東京のイメージが強かったです。帯広に到着すると東京と全然違ったので、最初はがっかりしましたが、今は生活費が安くて静かなところだと思い、とても満足しています。
- 帯広コア専門学校に通っていたとき、アルバイト先の施設長は毎日寮から学校への送迎をしてくれました。今でも感謝の気持ちでいっぱいです。

Q：今後の予定は？

今年日本語能力試験N1を取る予定です。将来は結婚したいです。

社会福祉法人猿払福祉会

在留資格
介護

住所：宗谷郡猿払村鬼志別北町70

外国人の受入状況

- 従業員数：42名
- 利用機関：外国人介護福祉人材育成支援協議会
- 連携養成施設：旭川福祉専門学校
- 外国人受入れ開始年度：2021年
- 費用：専門学校250万円／年／人
※費用の8割は国の特別交付税で自治体に交付

在留資格	送出国	受入れ人数
介護	タイ	1名
介護	フィリピン	1名

外国人を受入れた理由&経緯

介護職員の確保に苦慮していた際に、北海道老人福祉設協議会道北ブロックの定期総会で外国人介護福祉人材育成支援協議会の紹介を聞き、すぐに外国人の受入れを進めました。

外国人を受入れたプロセス

- ①自治体に外国人の受入れ希望を申請
- ②自治体が協議会に入会
- ③2019年10月26日に留学生（22名）が施設へ見学
- ④2019年12月13日に留学生と施設のマッチングが成立
- ⑤2021年4月1日に外国人が施設に入職

受入れにおける施設側の準備

- 日本人の職員と同じ職員向けの寮に住んでもらっています。家電製品や生活用品も揃えました。
- 不安なく施設に定着できるように夜勤独り立ちまで時間をかけ、しっかりと育成教育を行いました。
- 転居後の役場関連の手続き等は、施設職員が同行して支援を行いました。

受入れにおいて大変だったこと

村の医療機関は小規模な国保病院のみで、外国人職員が専門医の治療が必要となる病気を発症した際の対応は苦慮しました。最終的には旭川の病院に入院し手術することになり、病院への送迎等は施設で対応しました。

外国人の定着に向けた支援

- 職員寮は施設から徒歩1～2分の場所に立地しており、家賃も低価格で負担を少なくしています。
- 次年度から、外国人職員の一時帰国費用として往復の航空券費用を支援する事を検討しています。働きやすい環境づくりに向けて、国籍に関係なく、職員の個々の事情や特徴に合わせて可能な限り柔軟な対応を心がけています。
- 仕事のみならず、プライベートの充実化も支援したいと考えています。新型コロナウイルスの感染状況にもよりますが、地域の行事などに共に参加することで社会との関わりを増やし、新たな友人作りなどの機会を手助けしたいと考えています。

今後の予定

外国人2人はそれぞれ別のユニットで活躍してもらっています。現状では今よりも外国人を増やすことは考えていません。2人はとても優秀で他の職員にも良い影響をもたらしてくれています。継続して勤めてくれる事を期待していますが、もし離職となった場合は2人同様に在留資格「介護」の外国人採用を考えています。

スピナ タクシナー さん

特別養護老人ホームさるふつやすらぎ苑



プロフィール

年齢	35歳	<ul style="list-style-type: none">2010年にタイの大学を卒業2017～2019年に旭川福祉専門学校日本語学科2019～2021年に旭川福祉専門学校介護福祉科2021年4月1日に施設に就職
国籍	タイ	
家族構成	両親、妹1人	
婚姻状況	独身	
趣味	カラオケ	
在留資格	介護	
母国での最終学歴	大学(コンピューター専門)	
日本語レベル	N2程度	

Q：日本語の勉強は？

タイの大学時代に、副専攻で日本語を勉強し、卒業時にN2に合格しました。来日後、N1を挑戦しましたが、合格できませんでした。

Q：介護の勉強は？

旭川福祉専門学校介護福祉科で2年間勉強し、卒業時に介護福祉士の国家試験に合格しました。

Q：日本に来た理由は？

タイの大学時代に日本の映画を見て日本に興味を持つようになり、副専攻として日本語を勉強しました。卒業後、パソコン関係の仕事を3～4年間した後、日本語の通訳の仕事をしました。日本語を上手に話したく、友達からの情報を聞き、北海道が有名な観光地でもあり、旭川福祉専門学校日本語学科へ留学しました。

Q：なぜ今の施設で介護の仕事を？

- 日本語学校在学中、卒業後タイに帰るか日本で介護の仕事をするか迷いました。自分の家族や他の人に役立つという介護の魅力を感じて、旭川福祉専門学校介護福祉科への進学を決めました。
- 専門学校に在学中、学校と連携した介護施設を見学しました。現在の施設を含めて自分から3か所希望を提出して、3か所で1か月ずつ実習しました。職員の方はとてもやさしく、どの施設もお気に入りの場所でした。ネットショッピングもできるので、就職先の選定において、買い物が困難な過疎地であることに特に心配はしなかったです。

Q：心配なことや気になることは？

- 車を買うかどうか迷っています。現在は車を持っていないので、生活が少し不便だと感じます。一方、車を所有してもタイヤの交換等のケアも大変そうで、費用の問題もあり少し悩んでいるところです。
- 新型コロナウイルス感染症の影響でタイに帰れないので、家族のことが心配です。

Q：休みの日は？

- インターネットを使って、自宅で一人カラオケをしたり、タイや韓国のドラマを楽しんだりしています。
- 自炊する習慣はあまりないです。今は冷凍食品やインスタントラーメン等を食べることが多いです。

Q：将来の予定は？

奨学金返還が免除されるには5年間継続して勤務するという条件があるので、とりあえず5年間今の施設で働くつもりです。その後はまだ考えていません。

住所：石狩市花川北6条1丁目41-1

- 従業員数：128名
- 利用斡旋機関：国際交流事業協同組合
- 外国人受入れ開始年度：2019年10月

費用

初期費用	斡旋機関への支払い：約40万円／人 採用出張面接費用：約20万円／人 住宅改修費用：約100万円
定期費用	約4.3万～5.4万／人／月

※同市の外国人介護技能実習促進補助金を活用

外国人の受入状況

在留資格	送出国	受入れ人数
技能実習	インドネシア	2名

外国人を受入れた理由&経緯

石狩市浜益区は市街地から車で約1時間半かかる過疎地域で、職員の高齢化もあり、介護分野における人手不足の確保が大きな課題です。最初は市の移住政策で道外から日本人を採用する取り組みを試みましたが、定着しませんでした。残された選択肢として、外国人の採用を始めました。

外国人を受入れたプロセス

- ① 2019年1月22日に監理団体に依頼を提出
- ② 2019年1月28日に監理団体が送出国機関を提案
- ③ 2019年2月25日にインドネシア現地へ行って面接を実施し、その場で2人を決定
- ④ 施設側の受入れ準備や外国人入国手続き（7か月間）
- ⑤ 2019年8月16日に外国人が札幌市に到着し、入国後講義を受講
- ⑥ 2019年10月1日に施設に入職

受入れにおける施設側の準備

- 管理団体の指示に従い、書類を準備
- 既存施設を宿舍に改修
- 職員向けのイスラム文化学習会を開催
- 勤務開始直後、介護の仕方の授業（15日間程度）、日本語講座1日1時間実施（75日間程度）

受入れにおける配慮&留意すべき事項

- 宗教の習慣に合わせて足洗い場を用意し、職場におけるヒジャブの着用を許可し、サラート（礼拝）に配慮した休憩時間を設定しました。
- 栄養士が自発的にハラル食を考案しました。
- 入国後研修期間中における研修手当（9万円程度）を支給しました。

外国人の定着に向けた支援

- 監理団体の意見を踏まえ、外国人の方の手取りが12万以上残るように家賃や光熱費等の負担額を決めました。
- 研修・学習を重ね、異文化を理解し偏見をなくしました。結果職員が歓迎し義務ではなく自発的な支援を行っています。

受入れにおいて大変だったこと

信頼できる監理団体に辿り付くまで苦労しました。積極的な営業で利用した監理団体は、往々にしていい加減さがあり不信感から断りました。その後、SNS等を利用して送出機関を探したりと紆余曲折がありました。最終的には知人から推薦された現在の信頼できる監理団体に辿り着きました。

今後の予定

- 帰国予定者1名を含め2名の2期生を募集依頼しております。過疎地域は、転職可能な特定技能より最低3年間働く技能実習のメリットを大きく感じます。今後もインドネシアの技能実習生を考えています。
- 二段ベッドを用意しましたが、現在2人は1人が寝室、1人が茶の間で寝ています。仲が良くてもやはりプライベートの空間づくりが必要です。今後、もう一つ部屋を作れないか検討します。

プテリ ウミ フェブリアニさん

石狩市認知症
高齢者グループホーム
はまますなごみ



プロフィール

年齢	36歳
国籍	インドネシア
家族構成	母、兄2人
婚姻状況	独身
趣味	アニメや漫画
母国での最終学歴	高校
入職年月	2019年10月
在留資格	技能実習→特定技能
日本語レベル	入国時N3、現在N2
日本語の学習	独学 + 日本語学校1年
来日前の仕事経験	母国で店員等の経験あり

ワーユ ニタ サリさん

特別養護老人ホーム
はまますあいどまり



プロフィール

年齢	26歳
国籍	インドネシア
家族構成	母、妹1人
婚姻状況	独身
趣味	旅行、カラオケ、撮影、ジョギング
母国での最終学歴	大学
入職年月	2019年10月
在留資格	技能実習→特定技能
日本語レベル	入国時N4、現在N2
日本語の学習	日本語の専門学校(4年間)
来日前の仕事経験	母国で介護以外の仕事経験あり

Q：日本に来た理由は？

日本が好きで、中学生から日本に行きたいと思い、日本に来られる方法を探していました。その中で、介護福祉士の国家試験に挑戦し、永住権をもらうという方法に辿り着きました。

Q：日本に来た理由は？

施設からの内定と同時に、母国銀行からの内定ももらっていました。インターネットで日本を検索したところ、とても綺麗な国だと思い、雪や桜に魅力を感じて日本に来ました。

Q：今の施設にした理由は？

日本語学校の先生がSNSで当施設の募集情報を発表し、それを見て応募しました。

Q：今の施設にした理由は？

大学のWhatsAppグループで施設の募集情報を偶然見かけて応募しました。

Q：来日前後のギャップは？

インターネットで調べた情報に基づいて厚手の服をたくさん用意して持ってきました。施設は暖かすぎて着用する機会は全然なかったです。

Q：来日前後のギャップは？

田舎だと理解したつもりで来ましたが、こんなに買い物の場所がないことにとても驚きました。

Q：休みの日は？

料理作り、読書、ネットゲームの遊び、介護福祉の勉強、セイコーマートへの買い物

Q：休みの日は？

海までのジョギング（冬季以外）、ドラマ鑑賞、日本語の勉強、家族へのテレビ電話

Q：心配なことや気になることは？

内定受諾後、6か月間母国で待機していました。詐欺ではないかととても心配していました。

Q：心配なことや気になることは？

居住環境については、別々の部屋にしてもらうのが望ましいです。

Q：今後の予定は？

今の施設に骨を埋めるつもりでずっといたいです。

Q：今後の予定は？

今、大変満足していますが、宗教上の理由で日本人と結婚できないので、帰国して結婚したいです。

住所：札幌市豊平区月寒東1条15丁目7番25号

- 従業員数：436名
- 利用斡旋機関：公益社団法人国際人材研修機構
- 外国人受入れ開始年度：2020年11月

費用

初期費用	約70万円
定期費用	約5万円/人/月

外国人の受入状況

在留資格	送出国	受入れ人数
技能実習	インド	3名
技能実習	ミャンマー	3名

外国人を受入れた理由&経緯

2015年に理事長が医療を視察しにインドへ行き、当時の状況を見た後、国際的な貢献をしたく技能実習制度を使い、インドの技能実習生の受入れを決めました。インドの方への現場の評価が高くて戦力にもなったことで、2022年にミャンマーの技能実習生の受入れも始めました。

外国人を受入れたプロセス

技能実習制度を活用し、インドの方の受入れを決めた後、インドの送出国機関NAVISを経由して監理団体と契約をしました。

受入れにおける施設側の準備

- 住居を探して、家電製品や生活用品のみならず、到着後1週間分の食材も用意していました。
- 外国人が到着後の銀行口座の開設や転入届の手続き等は、法人が同行してやりました。

受入れにおいて大変だったこと

- ミャンマーの方は母国で新型コロナウイルスのワクチンを2回打ちましたが、そのワクチンが日本で承認されていないものなので、来日してからワクチンを新たに打たなければならなかったです。
- 外国人の住居探しが大変でした。家賃を抑えながら、病院に近い3LDKで探していました。打診したところの空きがなくなったり、外国人への賃貸が拒否されたりして苦労しました。

外国人の定着に向けた支援

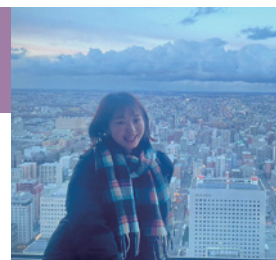
- 2年間の勤務終了後、ボーナスを出すようにしました。
- 家賃は1人2万円に設定し、はみ出た分は施設が負担するようにしました。
- 最初の1年間は土日祝日が休めるように1週間勤務制にしました。本来は外国人に夜勤を導入する予定はありませんでしたが、本人からの要望に応じるよう1年後から夜勤を導入しました。

今後の予定

当初は技術移転という国際貢献の目的で、外国人を受入れましたが、外国人の方がとても優秀で、現在リーダー職も勤めるようになり、法人で少しずつ人材確保も難しくなりましたので、外国人の受入れを拡大しようと考えています。今年は、ベトナムから2名、近い将来にインドネシアからも外国人を受入れる予定です。また、法人自体は監理団体も立ち上げました。今後も外国人の受入れを継続したいと考えています。

ルンレン ウォチュイリン さん

社会医療法人柏葉会



プロフィール

年齢	26 歳	<ul style="list-style-type: none">2017年にインドの大学を卒業2017～2019年に看護師としてインドの病院で勤務2019年4月～10月に人材会社で日本語を勉強2019年10月に現在の法人と面接2020年10月～11月に名古屋で入国後講習を実施2020年11月19日に法人に就職
国籍	インド	
家族構成	両親、弟1人	
婚姻状況	独身	
趣味	韓国ドラマ	
在留資格	技能実習	
母国での最終 学歴	大学(3年半、看護学校)	

Q：日本語の勉強は？

インドの人材会社で日本語を6か月間勉強し、N4に合格しました。来日後、2022年にN2の試験を受けましたが、合格できませんでした。

Q：介護の勉強は？

インドの大学で看護師の勉強をした後、病院で看護師の仕事を3年間しました。

Q：日本に来た理由は？

もともと日本のアニメや文化に興味があります。インドの病院で働いていたときに、友だちからの誘いで、日本へ働きに来ようと思うようになり、日本語の勉強を始めました。

Q：現在の生活は？

日本語はあまり大変だと思っていません。インドには方言が多いです。インドの病院で勤務していた時は、患者の言葉を聞き取れないことが多かったです。現在の病院で使用している日本語が単一なので、言葉がより簡単だと思います。

Q：心配なことや気になることは？

- 来日前から日本の物価が高いことは聞いていましたが、今でも高い物価に慣れていません。
- 故郷では雪が降らないです。札幌で最初雪を見たとき楽しかったですが、今は飽きてきました。
- そろそろ結婚したいです。日本で付き合う相手ができるかどうかは気になります。

Q：休みの日は？

友達と出かけて買い物をしています。料理は自炊で、ときどき日本料理の焼肉やラーメンを作っています。

Q：今後の予定は？

- 今は法人に入って3年目で、同法人で働き続けるか、インドに帰るか、とても悩んでいるところです。
- 介護福祉士の国家試験を受ける予定はないです。

社会福祉法人愛誠会

特定技能

住所: 勇払郡むかわ町穂別80番地10

- 従業員数: 140名
- 利用斡旋機関: 株式会社マイナビグローバル、MIRAI株式会社
- 外国人受入れ開始年度: 2020年11月

費用

初期費用	約70万円
定期費用	約2.2万円/人/月

外国人の受入状況

在留資格	送出国	受入れ人数
特定技能	モンゴル	1名
特定技能	ベトナム	1名

外国人を受入れた理由&経緯

- 様々な手法を試していましたが、人材をなかなか確保できませんでした。2020年に人材会社を通して、技能実習生として働いているベトナムの方を採用しましたが、新型コロナウイルスの影響等もあり、ベトナムの方は定着できず、1年未満で退職しました。
- 日本国内での生活経験を持っている特定技能の外国人を登録支援機関に紹介してもらい、3回面接の結果、名古屋市で技能実習生として異分野で3年間勤務経験のあるモンゴルの方を採用しました。

外国人を受入れたプロセス

- ① 2020年5月に登録支援機関と契約を締結
- ② 2020年7月に面接して採用者を決定
- ③ 2020年11月に施設に就職

受入れにおける施設側の準備

- 住居を探し、生活用品を整備
- 現場にて教育リーダーを2名配置
- 入職直後、介護に関する勉強(座学等)を1週間実施
- 銀行口座開設等の手続きに同行

受入れにおける配慮&留意すべき事項

- 外国人の方は仕事に対する態度が一生懸命ですが、利用者の権利擁護という観点からの対応がやや弱いように思われます。
- Webによる面接はやはり限界があり、できれば直接会って面接をしたいです。

受入れにおいて大変だったこと

- 生活用品等の整備が大変でした。テレビや冷蔵庫等、必要なものを模索しながら1か月かけて用意しました。アパートの最初の家賃や保証金等は、会社が立て替えました。
- 外国人本人から苫小牧に住みたいという話をスタッフが聞いて、今の施設をやめたいという意味だと誤解し、母語話者の通訳を通して、苫小牧から施設に通いたいという意味だったと判明しました。

外国人の定着に向けた支援

- 月に1回程度都会への買い物を連れて行くように支援しています。
- 現場で毎日仕事終了後、その日にあった困りごと等を日記に記入してもらうようにしています。

今後の予定

さらに外国人の受入れを拡大したいです。近いうち、もう1人モンゴルの方が入る予定です。

エンフツェツェグ ブルガン さん

特別養護老人ホーム愛誠園



プロフィール

年齢	32 歳	<ul style="list-style-type: none">■ 2017 年に技能実習生として名古屋の工場に就職■ 2021 年 3 月にモンゴルに帰国■ 2022 年 6 月に施設と面接■ 2022 年 11 月に施設に就職
国籍	モンゴル	
家族構成	両親、弟1人、妹1人(三重県に在住)	
婚姻状況	未婚(交際中)	
趣味	旅行	
在留資格	特定技能	
母国での最終 学歴	専門学校(2年、服の制作関係)	

Q: 日本語の勉強は?

来日前、モンゴルで日本語を独学で勉強し、日本語能力試験N4に合格しました。施設に入職後、1週間3～4回(1時間程度)日本語の勉強をしています。

Q: 介護の勉強は?

名古屋での技能実習生生活終了後、モンゴルに帰国し、介護の勉強を1か月ぐらいして特定技能の試験に合格しました。

Q: 日本に来た理由は?

日本がとてもきれいな国で文化もよく、ゴミもきちんと分別しているのでとても暮らしやすいと聞きました。

Q: なぜ介護の仕事を?

名古屋市で働いていた時は、介護の話聞いたことがあり、2021年にモンゴルに帰国後、日本語の上達を目指しながら、人とコミュニケーションを取るような仕事をし、介護分野で働くことを決めました。

Q: 北海道の生活は？

静かな田舎の生活が好きです。地元はマイナス20～30℃ですが、雪が降らないので、北海道の冬生活が楽しく感じています。北海道の果物のおいしさにとってもびっくりしました。

Q: 休みの日は？

おいしい料理を作り、睡眠を取り、映画を鑑賞し、近くのスーパーで買い物をして、のんびりとしています。

Q: 心配なことや気になることは？

- 職場に来る前にとっても心配していました。今はおむつを替える仕事にまだ慣れていません。
- 移乗介助の仕事は腰への負担が大きいです、心配しています。
- 休みに遠いところへ遊びに行きたいのですが、車がないのでなかなか行けません。

Q: 今後の予定は？

2023年4月の日本語能力試験N3に挑戦し、将来介護福祉士の国家試験にも挑戦したいです。車を購入し、苫小牧に住居を変え、北海道を一周したいです。工場での仕事が立ちっぱなしで、夜勤が1週間続いたりしてとても大変でしたが、介護はずっと動いていてコミュニケーションも取れるので、介護の仕事を続けたいです。

有限会社ケアステーションせたな

特定技能

住所：久遠郡せたな町瀬棚区本町456番地

- 従業員数：48名
- 利用斡旋機関：PERSOL Global Workforce 株式会社
- 外国人受入れ開始年度：2022年8月

費用

初期費用	斡旋機関への支払い：約30万円/人 住宅環境整備費用：約65万円/人
定期費用	専任職員人件費：120万円

外国人の受入状況

在留資格	送出国	受入れ人数
特定技能	ネパール	3名

外国人を受入れた理由&経緯

若い世代の採用が難しく、人材確保のため、定年制を廃止しました。代表取締役は5、6年前からサービスを維持するには外国人に頼らざるを得ないと考え、外国人の採用に興味を持っていました。情報を収集したところ、厚生労働省の「地域外国人受入れ・定着モデル事業」に辿り着きました。

外国人を受入れたプロセス

- ① 2021年11月に外国人材採用決定
- ② 斡旋機関によるマッチング(1か月間)
- ③ 2021年12月にオンライン面接(4人候補者のうち、3人を採用)
- ④ 居住環境の整備(6か月間)
- ⑤ 2022年8月に施設に就職

受入れにおける施設側の準備

- 外国人材受入・定着事業担当嘱託職員を2021年12月に新たに配置しました。
- 町内に賃貸アパートがないため、戸建て住宅を借りて一部リフォームしました。
- 新型コロナウイルス感染症の影響で、マッチングから入国までの待機期間中に定期面談(6か月に7回)を実施しました。

受入れにおいて大変だったところ

- 書類の作成から施設へ来るまで、やることは全部大変でした。
- 入国までのオンライン面談が大変でした。面談用の資料作成(PPT)に慣れなく、最初の2回は斡旋機関が設定してくれて、それ以降は施設職員でやりました。

受入れにおける配慮&留意すべき事項

地域に馴染むようにあいさつ回りをして、町内や近隣の町での買い物などに付き添い、不便をかけないように配慮しました。

外国人の定着に向けた支援

町の介護人材確保助成金等を活用しながら、家賃の実施負担を1万円で(3年間)済むように配慮しました。

今後の予定

今回受入れた3人の成長をもって、次の受入れを考えています。今回の3人が指導的立場となることを期待しています。

クマル アムリタ さん

有限会社
ケアステーションせたな



プロフィール

年齢	28 歳
国籍	ネパール
家族構成	両親、弟 2 人、夫
婚姻状況	既婚
趣味	クラシックダンス (施設で披露した)
母国での最終 学歴	大学 (3 年間、看護師)
特定技能試験 への合格	2021 年 10 月
仕事経験	ネパールで看護師等

Q：日本語の勉強は？

母国の日本語学校で日本語を1年間、来日前オンラインで日本語を2か月ぐらい勉強し、日本語能力試験N4に合格しました。

Q：介護の勉強は？

大学で看護師の勉強を3年間しました。卒業後、ネパールで2年間看護師の仕事をしました。

Q：日本に来た理由は？

女性にとってとても安全な国で、給料が高いと聞きました。子供のころから日本が好きでした。

バツタライ サリタ さん

有限会社
ケアステーションせたな



プロフィール

年齢	31 歳
国籍	ネパール
家族構成	両親、兄 1 人、姉 1 人
婚姻状況	独身
趣味	音楽を聴くこと
母国での最終 学歴	大学 (4 年間、銀行の勉強)
特定技能試験 への合格	2021 年 8 月
仕事経験	母国の食品会社等

Q：日本語の勉強は？

来日前、1年間ぐらい(2017年～2018年)オンラインで日本語を勉強しました。来日後、DVDを見て独学しています。

Q：介護の勉強は？

特定技能の試験に向けて、2か月ぐらい介護の勉強をしました。

Q：日本に来た理由は？

日本は安心して安全な国だと日本在住の友達から聞きました。

Q:今の施設にした理由は?

日本語学校の先生に北海道を勧められました。東京等と比べ、家賃が安いと言われました。

Q:心配なことや気になることは?

- 日本に来る前に料理作りのことは聞いていましたが、自分たちが食べられない食材が多くあり、料理の味付けが難しいので、現在は他の人にやってもらっています。
- 雪は最初嬉しかったのですが、自分で除雪をしなければならないので、少し心配になってきました。
- ネパール料理用の食材を買えないことが少し不便だと感じます。
- 友達があまりいないので、ときどき寂しく感じます。
- 漢字が難しく日本語をうまく話せるか心配です。

Q:今後の予定は?

まだわかりませんが、日本語能力試験N3を受けたいです。

Q:今後の予定は?

日本語が上達したら、日本語能力試験を受ける予定です。ずっと日本にいたいです。

社会福祉法人小樽育成院

特定技能

住所:小樽市オタモイ1丁目20番18号

- 従業員数:210名
- 利用斡旋機関: PERSOL Global Workforce 株式会社
- 外国人受入れ開始年度:2022年5月

費用

初期費用	斡旋機関への支払い:約30万円/人 移動交通費、レジデンスラック:約30万円 POEA登録費用等:約20万円 住宅環境整備費用:約60万円
定期費用	約5万円

外国人の受入状況

在留資格	送出国	受入れ人数
特定技能	フィリピン	2名

外国人を受入れた理由&経緯

後志管内にて3年前より外国人材を受入れる高齢者施設が増えてきました。法人理事により、受入れ施設の見学や斡旋機関の説明会への参加など情報収集を行い、2019年2月にはフィリピン現地の視察を行いました。日本語学校や介護職員養成校の見学のほか、フィリピン政府労働担当局を訪問しました。こうした中でフィリピンが出彩ぎを国策として管理していることが分かり、他国にない安心感と魅力があると思ひフィリピンに絞りました。採用の種別としては、即戦力になることや年度更新の制約などを考慮し、特定技能を選定しました。斡旋機関を探す中で北海道のホームページで厚生労働省の「地域外国人受入れ・定着モデル事業」を見ました。行政の支援があり信頼性が高いと考え、事業に申し込みました。

外国人を受入れたプロセス

- ① 2021年4～5月に人材紹介サービス契約
- ② POEA、COE申請書類(2週間程度)
- ③ 2021年8月に面接会、内定受託
- ④ 内定後の定期面談(月1～2回、1回1時間程度)
- ⑤ 2022年5月13日に施設に入職

受入れにおける施設側の準備

- 住居探し、荷物購入、部屋作り(2週間程度)
- 業務マニュアル等(ルビ振り)作成(2か月程度)
- 施設側で教育チームと生活支援チームを配置。生活支援チームは施設長、業務課長、看護係長、相談係員(女性)の4名で、教育チームは介護係長と所属ユニットのリーダーの3名。

受入れにおける配慮&留意すべき事項

- 受入れの申請書類の作成作業がとても大変なので、専門業者に依頼した方が効率的です。
- 家族への仕送りをしている外国人が多いです。年末調整の手続きの事前準備が必要です。

受入れにおいて大変だったこと

職員の理解や外国人の日本語教育、外国人の携帯番号開設の手続き、国外送金の手続き等、場面によって大変なことが変わってきます。

外国人の定着に向けた支援

- カーテンやベッド等、居住関係のものは基本新品で買いました。
- 家賃や光熱費等を含めて外国人から毎月1万円(固定)を徴収しています。
- 日本語の教育について、2025年には日本語能力試験N3に合格することを目標に勉強を支援しています。(火・木曜日はオンライン学習(専門学校の先生)、月・水・金曜日は職員が交代で対応しています。)

今後の予定

- 日本を希望する方が少なくなってきたとの話を聞きますが、受入れた2人の日本語レベルの進捗状況を踏まえた上で、人材の受入れを広げたいと考えています。
- 今回採用した2人には、次に来る外国人材の講師役になってほしいです。

カストゥシアーノ グシエル さん

特別養護老人ホームやすらぎ荘



プロフィール

年齢	28 歳	<ul style="list-style-type: none">■ 2012 年にフィリピンの大学で助産師を勉強■ 2017 年～ 2019 年にサウジアラビアで介護の仕事に従事■ 2021 年 7 月に特定技能の試験に合格■ 2021 年 8 月に施設と面接■ 2022 年 5 月 13 日に施設に入職
国籍	フィリピン	
家族構成	母親、姉 1 人、妹 2 人	
婚姻状況	未婚 (交際中)	
趣味	旅行、映画鑑賞、料理を作ること	
在留資格	特定技能	
母国での最終学歴	大学 (助産師の勉強)	

Q：日本語の勉強は？

- 来日前日本語を5か月間勉強し、日本語能力試験N4相当のレベルでした。
- 来日後は、毎週火曜日と木曜日は日本語の先生から日本語を習い、それ以外の平日は施設長等から日本語を習っています。

Q：介護の勉強は？

母国で助産師や介護の仕事をしました。また、サウジアラビアでも介護の仕事をして2年間しました。特定技能の介護技術の試験を受けるために3か月間準備しました。

Q: 日本に来た理由は?

日本がとてもきれいで、安全な国だと聞きましたので、20歳からずっと日本へ行きたいと思っていました。雪を見たことがないので、北海道へ行って雪を見てスキーを体験したいと思いました。

Q: 現在の生活は?

雪と寒いところが好きで、北海道に来るという夢が実現できて嬉しいです。お年寄りが大好きで、介護の仕事にやりがいを感じます。

Q: 職場での1日は?

利用者の食事の介助や服薬の介助、排泄の介助、入浴の介助・記録などをしています。

Q: 休みの日は?

友達と一緒にバスに乗って教会に行ったり、料理を作ったり、日本語を勉強したりしています。また、YouTubeで日本の場所を見てオンライン旅行をしています。

Q: 今後の予定は?

- 施設長や職員の皆さん、利用者さん達が優しくて、施設での仕事がとても楽しいです。介護福祉士の国家試験に合格して、ずっと小樽にいたいです。
- 彼氏は南アフリカ人で現在アフリカにいますが、将来結婚したいです。
- 札幌の雪まつりを見たり、スキーを体験したりしたいです。世界旅行もしたいです。

医療法人社団久仁会

特定技能

住所：北見市桜町5丁目17番1号

- 従業員数：120名
- 外国人受入れ開始年度：2020年3月

利用斡旋機関

監理団体	介護 .net 事業協同組合、公益財団法人国際人材育成機構、さくらネットワーク・システム協同組合、海外交流事業協同組合
登録支援機関	株式会社マイナビグローバル、PERSOL Global Workforce 株式会社、株式会社 ONODERA USER RUN、株式会社さくらコミュニティサービス人材サービス事業部 SAPORA

外国人の受入状況

在留資格	送出国	受入れ人数
技能実習	インドネシア	2名
技能実習	ミャンマー	2名
特定技能	ベトナム	1名
特定技能	インドネシア	2名
特定技能	ネパール	2名
特定技能	ミャンマー	2名

外国人を受入れた理由&経緯

- 従業員の平均年齢の上昇や人手の不足で、2016年から管理層が技能実習生の受入れを検討し始めました。
- 2017年にベトナム技能実習生の受入れを検討しましたが、送出機関の指定停止で受入れできず、2020年3月に1人目としてミャンマーの方を受入れました。その後、さらに他の国や特定技能の方も受入れました。

受入れにおける施設側の準備

- 1人1部屋を確保できるように、住居環境を整備しました。
- 来日後の携帯番号の開設手続きや在留カードの更新など、施設担当者が同行して実施しました。
- 外国人の希望に合わせて、1対1で職員が日本語を教えています。(2時間程度/回)
- 夏場の買い物は、外国人自身に自転車に乗って各自で買ってもらっています。自転車を無料提供したり、購入における同行支援等をしてしています。冬季の買い物は、火曜日・土曜日の中から、外国人の希望日に合わせて職員が連れて行っています。

受入れにおいて大変だったこと

- 場面毎の写真を撮り、外国人向けの図や写真を多用した介護マニュアルを作成することが大変でした。
- 日本人担当職員は技能実習や特定技能の制度を理解するのに苦労しました。

外国人の定着に向けた支援

外国人職員と日本人職員の交流機会を醸成するため、グローバルクラブを成立しました。季節に合わせて、浴衣体験や花見、ワカサギ釣り等のイベントを開催しています。開催日は外国人の休む日に合わせています。日本人にも業務として参加してもらっています。

今後の予定

外国人が法人全体の10%という基準で考えていますので、今年予定されているベトナムの技能実習生2名の入職後、外国人の受入れを一旦停止する予定です。

ウィン ナンダー ウー さん

介護老人保健施設いきいき



プロフィール

年齢	24 歳	<ul style="list-style-type: none">■ 2018 年 7 月に大学閉校で学業中断■ 2018 年 7 月から母国の日本語学校で日本語を勉強■ 2019 年 3 月～2021 年 3 月に日本人開校の学校（母国）で日本語を勉強■ 2020 年 8 月に施設と面接■ 2022 年 4 月に施設に入職
国籍	ミャンマー	
家族構成	父、弟 1 人（日本語勉強中）	
婚姻状況	独身	
趣味	読書、音楽、ダンスをすること	
在留資格	特定技能	
母国での最終学歴	大学（3 年間で中断）	

Q：日本語の勉強は？

母国で3年間勉強して、日本語能力試験N4に合格しました。2023年にN2を受験する予定です。

Q：介護の勉強は？

2020年1月～2021年3月に母国の日本語学校で介護の勉強をしました。

Q：日本に来た理由は？

自由に生活できるように外国へ行きたいと思いました。韓国と日本で迷いましたが、日本が安全で安心な国であるのみならず、仕事への敬意もあるというアドバイスを友達から受け、日本を選びました。

Q：北海道の生活は？

当初の想像より、自分は介護の仕事に向いていると思います。利用者との会話がとても幸せです。

Q：心配なことや気になることは？

- 雪を見たことはなかったので、北海道に来る前はとてもワクワクしていました。今は毎日雪の中で職場へ歩いて行き、とても大変で、雪が嫌になりました。
- ミャンマーと日本の違いで気づいたことがあります。ミャンマーでは辛い物が多くて甘いものは少ないですが、日本では甘いものばかり食べています。ミャンマーでは5分遅れても何も言われませんが、日本で同じことをしたら注意されました。ミャンマーでは自分のだめなところを明確に注意されますが、日本人は遠慮がちであり明確に言わないです。

Q：休みの日は？

買い物に行ったり、料理をしたり、音楽を聴いたり、日本語の勉強をしたりしています。

Q：今後の予定は？

ミャンマーに帰るつもりはありません。今の施設でまず5年間働いて、介護福祉士の国家試験に合格したいと思います。東京での生活にも少し憧れがあります。

2 過去のトラブル事例

体調関係について

1	外国人が施設に来たばかりの時に環境の変化と緊張で発熱し、解熱剤を服用しても熱が下がらず、1週間程続きました。近くの医療機関を受診しても原因が分からなかったです。
2	入国後業務に入ってすぐ体調が悪くなり、診断の結果、妊娠が確認されました。本人は日本に入国する前から心当たりがあると思われます。つわりがひどく本人の希望により一時帰国しました。

仕事関係について

1	施設内の備品（洗濯機）等の無断利用や持ち帰りがあり、通訳を入れて本人に注意しました。
2	入社して半年で結婚のため1か月帰国し、母国の家族が事故に遭った理由で帰国延長が希望されました。
3	勤務地に入った後、改めて給与の説明をした際、「聞いていた給与と違う」とのことで勤務開始前に他へ引越してしまいました。
4	本人と監理団体との折り合いが悪く、精神的に不安定なため、定期面談時に面談を拒否しました。
5	勤務中に個人の携帯電話を持ちながらトイレへ行って15分も戻ってこない問題がありました。それ以降、勤務中は仕事用の携帯のみ使用可能で、個人の携帯電話はロッカーに入れるルールを作りました。
6	最初の時、外国人の髪型が派手で、腕のタトゥーを見てびっくりした利用者等がいました。日本の風土等を説明し、配慮してもらうようにしました。
7	利用者である高齢者の死亡でショックを受け、精神的におかしくなり、本人の意思で母国に帰りました。

生活・お金のトラブルについて

1	市外へ遊びに行く際、報告を義務付けていますが、何度も報告がなく無断で市外へ遊びに行きました。
2	近所の子供と遊ぶところでトラブルが起きて、言葉がうまく通じないことで親に誘拐犯として警察を呼ばれそうになりました。
3	恋愛等の理由で孤立した人がいました。
4	過疎地域で女性の外国人が珍しく、一部ストーカー的な行為がありました。
5	SNSで知り合っただけの異性に会いに行くための外泊だったことを後から知りました。
6	自転車のライトが接触不良で警察に呼び止められ、言葉がうまく通じず施設に連絡が来ました。
7	社宅に入居してすぐ友だちの家に1週間程宿泊し、水道管を凍らせ、社宅で水漏れが発生しました。
8	住居の鍵が冬の凍結で開かなくなり、当日施設近隣の職員宅に泊まってもらいました。
9	同じアパートに住む外国人が何人か集まって歌を歌い、焼き肉をしていたことで、近所から施設に苦情が入りました。
10	最初の時、ゴミの分別やたばこの吸い殻の問題がありました。
11	外国人本人がパスポートや在留カードを紛失してしまいました。
12	外国人が自転車運転中、交通事故に会い、病院に運ばれました。
13	母国への送金で詐欺に会い、警察に被害届を提出しました。
14	新しい携帯を安く買えると東京にいる母国の知人から誘いを受け、現金と身分証明書を送付してしまいました。警察に連絡した後、知人の妹より上記の物が全て送られ、手紙には兄が警察に捕まり怖くなって戻したとのことでした。

4

参考リンク集

制度に関する説明(厚生労働省ホームページ)

 EPA	 在留資格「介護」	 技能実習	 特定技能
--	---	--	---

外国人介護人材に関する相談窓口

 EPA 公益社団法人 国際厚生事業団	 在留資格「介護」 公益社団法人 日本介護福祉士養成施設協会	 技能実習 外国人技能実習機構	 技能実習&特定活動 公益財団法人 国際人材協力機構
---	--	---	--

介護分野における日本語学習

 にほんごをまなぼう 「日本の介護を学び、現場で働く 外国人のための Web サイト」 公益社団法人日本介護福祉士会	 介護専門学習のためのツール 公益社団法人国際厚生事業団	 日本語の学習(全般) 独立行政法人国際交流基金
---	---	---

その他の役立つ情報

 北海道における 外国介護人材の施策の確認 北海道ホームページ	 外国人材拡大プレイス (マッチングサイト) 一般社団法人 アジアヒューマンサポートセンター	 監理団体や登録支援機関、 送出国に関する簡易情報の検索 株式会社外国人労働者ドットコム
---	---	--

外国人介護人材の受入れに関する既存のマニュアル

北海道という地域に限定しない既存のマニュアルもあります。情報を合わせてご参照ください。

No.	タイトル	発行元	発行日	リンク
1	外国人介護職員の雇用に関する介護事業者向けガイドブック	三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社	2019年3月	
2	国際介護職員雇用マニュアル	川崎市国際介護人材サポートセンター	2019年9月	
3	外国人材受入れに失敗しないためのガイドブック	広島県	2019年10月	
4	外国人介護人材受入れガイドライン	社会福祉法人全国社会福祉協議会 全国社会福祉法人経営者協議会 福祉人材対策委員会外国人介護人材特命チーム	2020年3月	
5	外国人介護従事者の受入れガイドブック	社会福祉法人東京都社会福祉協議会 東京都高齢者福祉施設協議会人材対策委員会	2020年3月	
6	外国人介護職員の受入れと活躍支援に関するガイドブック	三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社	2020年3月	
7	外国人介護人材受入れのためのガイドブック	広島県	2021年3月発行 (2022年3月改訂)	
8	外国人介護職採用チェックシート	一般社団法人にほん語でかいご共育会	2021年11月	
9	特定技能外国人の受入れに関する介護事業者向けガイドブック	三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社	2021年3月	
10	受入事業所のための介護技能実習生キャリア支援ガイド2022	みずほリサーチ&テクノロジーズ株式会社	2022年3月	

北海道における 外国人介護人材受入れに関するマニュアル

2023年3月発行

発行 株式会社北海道二十一世紀総合研究所
住所 北海道札幌市中央区大通西3丁目11番地 北洋ビル

本マニュアルは、厚生労働省令和4年度老人保健健康増進等事業「北海道における外国人介護人材受入れに関するマニュアル作成等に係る調査研究事業」において作成されたものです。

問い合わせ窓口

株式会社北海道二十一世紀総合研究所 調査研究部
劉 暁萃(リュウ シャオピン)
TEL:011-231-3053 / Email:liu@htri.co.jp

※本マニュアルや北海道内の外国人介護人材の受入れについて、お気軽にご連絡ください。